

2011年度 大学院生の研究活動記録

注

1. 印刷中であっても、掲載が決まっている分は、自己申告により本年度実績として記載可。
2. 記載の仕方は院生の提出したものによる。
3. 論文の審査有無は、自己申告による。
4. 研究生も含める。

先端人間科学 在籍者 7名 回答者 5名 研究成果 有 4名 成果有の人数(%) 80%
 回答者率 71% 無 1名

1	指導教員	芋阪 満里子	副指導教員			
	学生氏名	遠藤 香織	研究分野名	心と脳の科学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	日本語版リーディングスバンテストにおける方略利用の個人差	遠藤香織・芋阪満里子	(印刷中)	心理学研究, 82(6), 554-559.	○
	学会発表(国内)	日本語版リスニングバンテストにおける方略利用の個人差	遠藤香織・芋阪満里子	2011年5月29日	日本認知心理学会第9回大会発表論文集 p.130	
	学会発表(国内)	ワーキングメモリの容量と実験的痛みの関係	中江文・遠藤香織・安達友紀・奥知子・柴田政彦・芋阪満里子・眞下節	2011年7月1日	日本ペインクリニック学会誌, 18(3), p.338	
	学会発表(国内)	ワーキングメモリの個人差とRST・LSTの方略利用	遠藤香織・芋阪満里子	2011年9月17日	日本心理学会第75回大会発表論文集 p.806	
	学会発表(国内)	親しみやすいロボットのデザイン	遠藤香織	2011年11月6日	関西心理学会第123回大会発表論文集 p.51	
	学会発表(国内)	日本語版リーディングスバンテストにおける得点化法の検討	遠藤香織・芋阪満里子	2011年12月17日	日本ワーキングメモリ学会第9回大会	
	研究会発表	ワーキングメモリの個人差とRST・LSTの方略利用	遠藤香織	2011年6月18日	2011年6月記憶・学習研究会	
	研究会発表	ワーキングメモリと実験的痛み	遠藤香織	2011年7月19日	認知脳GCOE第2回テーマ別創成塾「意識(痛み)/情動」	
	研究会発表	生き物らしさ・人間らしさ・ロボットらしさ	遠藤香織	2011年11月15日	認知脳GCOE第6回テーマ別創成塾「ミラーニューロン」	
	研究会発表	ワーキングメモリの中央実行系における個人差—RSTIにおける方略研究から—	遠藤香織	2011年11月22日	認知脳GCOE第5回テーマ別創成塾「注意/記憶/感覚・知覚」	

2	指導教員	芋阪 満里子	副指導教員	青野 正二, 篠原 一光		
	学生氏名	肥後 克己	研究分野名	心と脳の科学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	NIRSを用いたCorsi Block課題のForward条件とBackward条件の比較	肥後 克己	2011年12月17日	日本ワーキングメモリ学会	

3	指導教員	渥美 公秀	副指導教員	井村修, 中道正之		
	学生氏名	宮本 匠	研究分野名	心と脳の科学・被災人間科学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	人間科学における研究者の役割—アクションリサーチにおける「巫女の視点」—	宮本匠・渥美公秀・矢守克也	印刷中	実験社会心理学研究	○
	学会発表(国内)	災害復興の非連続性について—新潟県中越地震のエスノグラフィーから—	宮本匠・渥美公秀	2011年10月	日本災害復興学会2011年度学会大会	
	学会発表(国内)	社会構想論としての災害復興試論	宮本匠・渥美公秀	2011年11月	第30回日本自然災害学会学術講演会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	宮本匠	科学研究費補助金・特別研究員奨励費	日本学術振興会

4	指導教員	渥美 公秀	副指導教員			
	学生氏名	松田 久雄	研究分野名	地域共生論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	泌尿器科領域からみた医療的ケア—介助導尿を必要とする3事例からの考察—	松田久雄, 植村 天受,	2012年3月(印刷中)	大阪医学	○
	報告書	寺野体育館での支援活動について	松田久雄	2011年9月1日	東日本大災害大阪府医師会活動記録	
	報告書	泌尿器科領域からみた医療的ケアの社会的検討	松田久雄, 植村天受, 渥美公秀	2012年3月(印刷中)	日本臨床泌尿器科医会臨床検討会記録集	
	事例論文(国内)	外国人研修生を通してみた介護福祉施設	松田久雄	2011年7月1日	日本応用老年学会誌	○
	学会発表(国内)	介助導尿を必要とする患者家族に対する介護負担度調査—医療社会学からの一考察—	松田久雄, 植村天受, 渥美公秀	2011年4月22日	第99回日本泌尿器科総会,名古屋	
	学会発表(国内)	介護における医療的ケアの抬頭—排尿から見る福祉の医療化—	松田久雄, 植村天受, 渥美公秀	2011年10月9日	日本泌尿器科臨床医会学術総会, 広島	
	学会発表(国内)	泌尿器科領域からみた医療的ケア—介助導尿を必要とする3事例からの考察—	松田久雄, 植村天受, 渥美公秀	2011年11月6日	平成23年度大阪府医師会総会,大阪	
	学会発表(国内)	医療的ケアの観点から見た介助導尿	松田久雄, 植村天受, 渥美公秀	2011年11月18日	第61回日本泌尿器科学会中部総会, 京都,	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011年	松田久雄	研究助成	大阪府医師会

行動学系 在籍者 71名 回答者 69名 研究成果 有 53名 成果有の人数(%) 77%
 回答者率 97% 無16名

1	指導教員	森川 和則	副指導教員			
	学生氏名	富田 瑛智	研究分野名	基礎心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	単純接触効果研究の動向と展望	富田瑛智・森川和則	2011年3月1日	人間科学研究科紀要, 37, 361-373	
	学会発表 (国内)	遮蔽刺激への単純接触効果	富田瑛智・森川和則	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会大会発表論文集	
	学会発表 (国内)	アモーダル補完刺激に対する単純接触効果の検討	富田瑛智・森川和則	2011年11月6日	関西心理学会第123回大会大会発表論文集	
	学会発表 (国内)	倒立顔は瘦せて見えるのか太って見えるのか?	富田瑛智・石井恵理・森川和則	2011年12月3日	基礎心理学会第30回大会大会発表論文集, 99	
	学会発表 (国内)	長さ錯視における比較刺激の形状と位置の効果Ⅱ	松下戦具・富田瑛智・森川和則	2011年12月3日	基礎心理学会第30回大会大会発表論文集, 105	
	学会発表 (国外)	Own-race faces are processed more holistically than other-race faces	Akitoshi TOMITA & Kazunori MORIKAWA	2011年8月1日	The 5th international comference on memory	○

2	指導教員	森川 和則	副指導教員	篠原 一光		
	学生氏名	堀 拓真	研究分野名	基礎心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	周辺視野における運動軌道の過大視	堀 拓真・森川 和則	2011年12月4日	日本基礎心理学会第30回大会 111	

3	指導教員	篠原 一光	副指導教員	三浦 利章・臼井 伸之介		
	学生氏名	吉田 周平	研究分野名	適応認知行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	複数物体追跡時の視覚的注意と変化検出	吉田周平・内藤宏・三浦利章・篠原一光	2011年11月6日	関西心理学会第123回大会論文集 p. 35	

4	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	笠置 遊	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	自己呈示の葛藤—複数観衆問題	笠置 遊	2012年2月	大坊郁夫(編) 幸福を目指す対人心理学—対人コミュニケーションと対人関係の科学— ナカニシヤ出版 p.70-71.	
	学会発表 (国内)	複数観衆問題の解決法の検討	笠置 遊・大坊郁夫	2011年8月24日	日本グループ・ダイナミクス学会第58回大会発表論文集, 144-145.	○
	学会発表 (国内)	親密な観衆が存在するときの複数観衆問題	笠置 遊・大坊郁夫	2011年9月19日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 146.	○
	学会発表 (国外)	Effects of the compensatory self-enhancement in the multiple audience situation on the impression of the self-presenter.	KASAGI, Y. & DAIBO, I.	2011年7月	Poster Presented at the Mini - Conference of International Association for Relationship Research, Gdansk, Poland. p. 36.	○

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.9	笠置 遊	日本グループ・ダイナミクス学会優秀学会発表賞	日本グループ・ダイナミクス学会

5	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	西浦 真喜子	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	友情を強める	西浦 真喜子	2012年2月10日	大坊郁夫編 幸福を目指す対人社会心理学 ナカニシヤ出版 Pp. 44-45.	
	学会発表 (国内)	同性友人関係における主観的熟知性が魅力に及ぼす影響	西浦 真喜子・大坊郁夫	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会論文集, 49.	
	学会発表 (国外)	What is friends' attraction?: The developing of the scale of Friends' Attraction	Makiko Nishiura	2011年7月7日	2011 International Mini-Conference on Personal Relationships	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.7	西浦 真喜子	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会

6	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹、辻 大介		
	学生氏名	横山 ひとみ	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	会話行動が関係開始スキル評価に与える影響—発話内容とハンド・ジェスチャーを用いたマルチ・チャンネル・アプローチによる検討	前田奈穂・横山ひとみ・藤原 健・大坊郁夫	2011年9月	社会言語科学, 14, 177-187.	○
	学術論文 (国内), 研究会誌	対人認知課題を用いた社会的スキル・トレーニングの研究	松山早希・大坊郁夫・横山ひとみ・藤原健・谷口淳一・磯友輝子	2011年5月	電子情報通信学会技術研究報告書, 111 (59), pp.183-188.	
	著書 (分担執筆)	円滑な対人関係を築く非言語コミュニケーション	磯友輝子・横山ひとみ	2012年2月	大坊郁夫(編) 幸福を目指す対人心理学—対人コミュニケーションと対人関係の科学— ナカニシヤ出版 pp.148-167.	
	学会発表 (国内)	対面説得場面におけるコミュニケーション特徴の検討	横山ひとみ・大坊郁夫	2011年9月19日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集 p. 292.	
	学会発表 (国外)	Important role of Nonverbal Communication in Social Skills Training(1)	Ikuko Daibo, Saki Matsuyama, Hitomi Yokoyama, Junichi Taniguchi, Yukiko Iso, & Ken Fujiwara	2011年7月5日	The 12th European Congress of Psychology.	○
	学会発表 (国外)	The study of verbal channel in face-to-face persuasive interaction.	Hitomi Yokoyama & Ikuko Daibo	2011年7月30日	The 9th Biennial Conference of the Asian Association of Social Psychology.	○
	学会発表 (国外)	Accurate Decoding Interpersonal Relationships in Social Skills Training.	Ikuko Daibo, Hitomi Yokoyama, Saki Matsuyama, Junichi Taniguchi, & Yukiko Iso	2011年7月30日	The 9th Biennial Conference of the Asian Association of Social Psychology.	○
	学会発表 (国外)	How do we persuade others?: Focusing on verbal and nonverbal channels.	Hitomi Yokoyama & Ikuko Daibo	2011年8月26日	Korean Psychological Association.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	横山 ひとみ	日本学術振興会特別研究員奨励費	日本学術振興会

7	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	藤原 健	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内), 研究会誌	対人認知課題を用いた社会的スキル・トレーニングの研究	松山早希・大坊郁夫・横山ひとみ・藤原 健・谷口淳一・磯友輝子	2011年5月	電子情報通信学会技術研究報告, 111 (59), 183-188.	
	学術論文 (国内), 研究会誌	話者の言語・非言語行動と第三者評定の関連—個別評価と相対評価による検討—	藤原 健・大坊郁夫	2011年5月	電子情報通信学会技術研究報告, 111 (59), 189-194.	
	学術論文 (国内), 研究会誌	小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対人認知との関係—社会的スキルと対人関係—	大坊郁夫・松山早希・藤原 健	2012年1月	電子情報通信学会技術研究報告, 111 (393), 21-26.	
	学術論文 (国内)	会話行動が関係開始スキル評価に与える影響—発話内容とハンド・ジェスチャーを用いたマルチ・チャンネル・アプローチによる検討—	前田奈穂・横山ひとみ・藤原 健・大坊郁夫	2011年3月	社会言語科学, 14, 177-187.	○
	学術論文 (国内)	感情が会話行動に与える影響および相手の感情による調整効果	藤原 健・大坊郁夫	印刷中	感情心理学研究	○
	著書 (分担執筆)	ポジティブ感情のコミュニケーション	藤原 健	2012年2月	大坊郁夫編 幸福を目指す対人社会心理学、ナカニシヤ出版 Pp.124-125.	
	学会発表 (国内)	会話事態における欺瞞に関する感情についての実験的研究	藤原 健・大坊郁夫・酒井竜平	2011年9月	日本感情心理学会第19回・日本パーソナリティ心理学会第20回合同大会発表論文集, 57.	
	学会発表 (国内)	感情状態の異なる二者間会話の検討—相手の状態推測に着目して—	藤原 健・大坊郁夫	2011年9月	日本社会心理学会第52回大会発表論文集 66.	
	学会発表 (国外)	Affective inference between opposite affective states in dyadic conversation.	Fujiwara, K., & Daibo, I.	2011年7月	The 12th European Congress of Psychology, Istanbul, Turkey. July.	○
	学会発表 (国外)	Important role of nonverbal communication in social skills training (1)	Daibo, I., Matsuyama, S., Yokoyama, H., Taniguchi, J., Iso, Y., & Fujiwara, K.	2011年7月	The 12th European Congress of Psychology, Istanbul, Turkey. July.	○
	学会発表 (国外)	Important role of nonverbal communication in social skills training (2)	Matsuyama, S., Daibo, I., Yokoyama, H., Fujiwara, K., Taniguchi, J., & Iso, Y.	2011年7月	The 12th European Congress of Psychology, Istanbul, Turkey. July.	○
	学会発表 (国外)	Why affect creates dyadic discrepancy: Perspective derived from third person's rating.	Fujiwara, K., & Daibo, I.	2011年7月	The 9th Biennial Conference of the Asian Association of Social Psychology, Kunming, China. July.	○
	学会発表 (国外)	The Extraction Procedure of Nonverbal Behavior: Comparison between Dynamic-Image-Analysis Software and Event Recorder	Fujiwara, K., & Daibo, I.	2012年1月	The 12th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology, 154	○

8	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹, 三宮 真智子		
	学生氏名	朴 喜静	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 研究会誌	欺瞞時に、生じる感情が非言語的行動の変化に及ぼす影響-顔面表情に着目して-	朴 喜静・大坊 郁夫	2012年3月5-6日(予定)	電子情報通信学会技術研究報告(印刷中)	○
	学会発表 (国外)	Relationship between the ability of deception and self consciousness	Park, H. J. & Daibo, I	2011年8月25-27日	the conference of Korean Psychology Association	

9	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	清水 侑子	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	恋人関係への認知が友人関係に及ぼす影響	清水侑子・大坊郁夫	2012年3月	対人社会心理学研究, 12, (印刷中)	○
	学会発表 (国内)	恋人への愛着機能の認知が親密な関係に及ぼす影響	清水侑子・大坊郁夫	2011年9月	日本社会心理学会第52回大会論文集 296.	

10	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	張 筱	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	Contextualism as an important facet of individualism-collectivism: Personhood beliefs across 37 national groups.	Owe, E., Vignoles, V. L., Becker, M., Brown, R., Smith, P. B., Lee, S. W. S., Easterbrook, M., Gadre, T., Zhang, X., Gheorghiu, M., Baguma, P., Tatarko, A., 他	2012年1月	Journal of Cross-Cultural Psychology, January 31, 2012, Advance online publication. doi: 10.1177/0022022111430255	○
	学会発表 (国外)	Selective Self-presentation on Social Network Services: The effect of Self-construal	Zhang, X., Long, K., & Daibo, I.	2011年7月	The 9th Biennial Conference of Asian Association of Social Psychology	
	研究会発表	イギリスでの留学経験(修士課程)をもとに	張 筱	2011年10月	大阪大学人間科学研究科 ワークショップ企画「若手研究者が国際的に活躍するには」	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
----	------	--------	------

2011.7	張 筱	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科
--------	-----	------------------	----------------

11	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	前田 奈穂	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	会話行動が関係開始スキル評価に与える影響—発話内容とハンド・ジェスチャーを用いたマルチ・チャンネル・アプローチによる検討—	前田奈穂・横山ひとみ・藤原 健・大坊郁夫	2011年9月30日	社会言語科学14 (1), 177-187.	○
	学会発表 (国内)	関係開始スキルがパーティ場面におけるコミュニケーション行動に及ぼす影響	前田奈穂・大坊郁夫・藤田和之	2011年8月26日	電子情報学会技術研究報告, 111 (190), 5-10.	
	学会発表 (国内)	多人数パーティ場面におけるコミュニケーション行動と関係開始スキルの自己評価との関連	前田奈穂・大坊郁夫	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 253.	

12	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹・前迫 孝憲		
	学生氏名	八重樫 海人	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内), 研究会誌	ビデオ通信環境における対人印象に関する探索的研究—当事者評価と傍観者評価の比較—	松田昌史・八重樫海人・大坊郁夫・三上 弾・熊野史朗・大塚和弘・大和淳司	2012年1月20日	電子情報通信学会技術研究報告, 111(393), 27-32.	○
	学術論文 (国内), 研究会誌	ビデオ通信環境における対人印象の規定因に関する探索的実験研究—第三者に対する映像呈示と音声呈示の比較—	松田昌史・八重樫海人・大坊郁夫・三上 弾・熊野史朗・大塚和弘・大和淳司	印刷中(2012年3月掲載予定)	電子情報通信学会技術研究報告	
	学術論文 (国内), 研究会誌	遠隔地コミュニケーションにおける非言語行動の表出と他者から受ける印象の関連	八重樫海人・松田昌史・大坊郁夫	印刷中(2012年3月掲載予定)	電子情報通信学会技術研究報告	
	学会発表 (国内)	遠隔ビデオコミュニケーションにおける発話パターンの分析—対面状況と非対面状況における非言語行動の果たす役割(3)—	松田昌史・八重樫海人・大坊郁夫	2011年8月1日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集 244.	

13	指導教員	大坊 郁夫	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	松山 早希	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 研究会誌	対人認知課題を用いた社会的スキル・トレーニングの研究	松山早希・大坊郁夫・横山ひとみ・藤原健・谷口淳一・磯友輝子	2011年5月	電子情報通信学会技術研究報告書, 111(59), 183-188.	
	学術論文 研究会誌	小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対人認知との関係～社会的スキルと対人関係～	大坊郁夫・松山早希・藤原健	2012年1月	電子情報通信学会技術研究報告, 111(393), 21-26.	
	学会発表 (国外)	Important role of Nonverbal Communication in Social Skills Training(1)	Ikuo Daibo, Saki Matsuyama, Hitomi Yokoyama, Junichi Taniguchi, Yukiko Iso, Ken Fujiwara	2011年7月	The 12 th European Congress of Psychology Istanbul	
	学会発表 (国外)	Important role of Nonverbal Communication in Social Skills Training(2)	Saki MATSUYAMA, Ikuo DAIBO, Hitomi YOKOYAMA, Ken FUJIWARA, junichi TANIGUCHI, Yukiko ISO	2011年7月	The 12 th European Congress of Psychology Istanbul	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.7	松山 早希	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

14	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫		
	学生氏名	阿形 亜子	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	相互独立協調性自己観と貢献メンバーの能力差の影響	阿形亜子・釘原直樹	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 89	
	学会発表 (国内)	マスコミが対象とするスケープゴートの変遷(19) 刺激の感情価が記憶バイアスに及ぼす影響	釘原直樹・植村善太郎・村上幸史・阿形亜子	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 121	
	学会発表 (国内)	マスコミが対象とするスケープゴートの変遷(20) 2010年の口蹄疫流行に関する新聞報道の分析	植村善太郎・村上幸史・阿形亜子・釘原直樹	2011年9月18日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 122	
	学会発表 (国外)	The effects of group achievement feedback on individual member's performance	Agata, A. & Kugihara, N.	2012年2月26日	13th Annual Meeting of the Society for Personality and Social	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	阿形亜子	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

15	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫・川端 亮		
	学生氏名	上原 依子	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	規範の認知傾向と公正世界観の関連	上原依子	印刷中	法と心理	○
	報告書 (研究所)	対人感受性が苦境場面におけるサポート者への評価におよぼす影響：一般的信頼との関連から	上原依子・青柳 肇・釘原直樹	2011年5月16日	電子情報通信学会技術研究報告, 111(60), 195-200.	
	学会発表 (国内)	不確実状況における協力規範の認知と内的要因の関連—認知的かたさに関連する指標を用いて—	上原依子	2011年9月2日	日本感情心理学会第19回・日本パーソナリティ心理学会第20回大会合同大会発表論文集	
	学会発表 (国内)	不確実性が協力規範の性質認知と行動選択におよぼす影響	上原依子・釘原直樹	2010年9月18日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 88.	
	学会発表 (国内)	公正世界観尺度における3つの世界観形態と社会的判断の関連—多様な場面での検討結果から— 3: 規範の認知傾向と公正世界観の関連	上原依子	2011年10月1日	法と心理学会第12回大会ワークショップ, 10-11.	
	学会発表 (国内)	道徳的意図推論の先行刺激に対する潜在的規範意識の相補的効果	上原依子・釘原直樹	2011年10月6日	社会神経科学研究会第1回大会発表抄録集	
	学会発表 (国内)	青年期の競争場面における過度の道徳規範意識と共感性	上原依子	2012年3月9日	日本発達心理学会第23回大会発表論文集	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.10	上原依子	第1回社会神経科学研究会Travel Award	自然科学研究機構生理学研究所

16	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫		
	学生氏名	武 芸	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	How Social Facilitation is influenced by Changing Co-actor's ability during Co-action	Wu Yun & Naoki Kugihara	2011年7月30日	The 9th Biennial Conference of Asian Association of Social Psychology	○

17	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫		
	学生氏名	武藤 麻美	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	内・外集団における異なる価値観の保持者に対する心理的距離と印象評価の連関	武藤麻美・釘原直樹	2012年3月 (予定)	対人社会心理学研究, 12, (印刷中)	○
	学会発表 (国内)	内・外集団における異なる価値観の保持者に対する心理的排除	武藤麻美・釘原直樹・小原依子	2011年9月19日	日本社会心理学会第52回大会論文集 59.	

18	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫、檜垣 立哉		
	学生氏名	寺口 司	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	正当化装置としての「正義」: 正義概念がもつ心理的機能	寺口 司・釘原直樹	2012年3月1日	対人社会心理学研究, 12, (印刷中)	○
	学会発表 (国内)	攻撃行動を称賛する評価者: 攻撃行動を見ることの精神的利益と集団カテゴリーの影響	寺口 司・釘原直樹	2011年9月1日	日本社会心理学会第52回大会発表論文集, 108.	
	学会発表 (国外)	Evaluator admiring others' violent aggressions: Effects of evaluators' own group category and their emotion on their estimation of others' aggressions.	Tsukasa Teraguchi & Naoki Kugihara	2012年1月1日	the 13th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology, San Diego, 159.	○

< 研究助成 >

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.9	寺口 司	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

19	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	上野 大介	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	単語を用いた感情価と情動覚醒の年代差に関する研究	上野大介・増本康平・黒川育代・権藤恭之	2011年5月28日	日本認知心理学会第9回大会論文集, pp111.	○
	学会発表 (国内)	ワーキングメモリーが情動記憶に及ぼす影響	上野大介・増本康平・権藤恭之	2011年9月	日本心理学会第75回大会論文集, pp802.	○

20	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	狩谷 明美	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	終末期がん患者の心理過程への支援	岡本きみ江・狩谷明美・水馬朋子・住居広士	2012年3月1日	日本介護福祉学会誌, 19, 1	○
	学術論文 (国内)	長寿社会における高齢者保健福祉に向けた介護保険制度の変遷	住居広士・狩谷明美・西田征治・細川淳嗣・今泉敏	2012年3月1日	日本介護福祉学会誌, 19, 1	○
	学術論文 (国外)	Activation of the prefrontal area observed by fNIRS: Effect of shaking hands	Akemi Kariva, Yoshino Tatsumi Satoshi Imaizumi	2011年12月1日	IJWA/KOREA	○
	学術論文 (国外)	National Health and Aging Policy Progrm in Brazil : Connsiderations for the Future	Douglas Mori . Yuki Sawada. Hiroshi Sumii. Akemi Kariva. Satoshi Imaizumi	2011年12月1日	IJWA/KOREA	○
	著書 (分担)	リハビリテーション概論 改訂第2版	上好昭孝・土肥信之・狩谷明美他	2012年3月1日	永井書店	
	学会発表 (国外)	Importance of Maintaing an Active Lifestyle:The Activity Characteristic of The Japanese Elderly Person	Akemi Kariya	2011年10月20日	Sustainable Tourism Conference 2011 Relationships In Sustainable Tourism development oct 20, 21/ Finland	○

21	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	榎藤 恭之		
	学生氏名	古村 和恵	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	進行がん患者と遺族のがん治療と緩和ケアに対する要望—821名の自由記述からの示唆—	古村和恵, 宮下光令, 木澤義之, 川越正平, 秋月信哉, 山岸暁美, 的場元弘, 鈴木聡, 木下寛也, 白髭豊, 森田達也, 江口研二	2011年11月16日	日本緩和医療学会誌 (Palliative Care Research), 6, 2, 237-245.	○
	学術論文 (国内)	市民の緩和ケアに対するイメージの変化	古村和恵, 山岸暁美, 赤澤輝和, 鈴木聡, 和泉典子, 的場元弘, 森田達也, 江口研二	2012年	緩和ケア, 22, 1, 72-84.	○
	学術論文 (国外)	Patient-perceived usefulness and practical obstacles of patient-held records for cancer patients in Japan: OPTIM study	K Komura, K Yamagishi, N Akizuki, S Kawagoe, M Kato, T Morit, K Eguchi	印刷中	Palliative Medicine, in press	○
	年報 (学術論文)	がん患者のbenefit findingに関する質的研究	古村和恵, 平井啓, 所昭宏	印刷中	生老病死の行動科学, in press	○
	学会発表 (国内)	市民公開講座を受講した前後の緩和ケアに対するイメージの変化: OPTIM Study	古村和恵, 山岸暁美, 赤澤輝和, 鈴木聡, 和泉典子, 的場元弘, 森田達也, 江口研二	2011年7月30日	日本緩和医療学会(札幌)	○

22	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	榎藤 恭之		
	学生氏名	田淵 恵	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	高齢世代が若年代からポジティブなフィードバックを受け取る場面に關する研究	田淵恵・榎藤恭之	2011年4月	日本世代間交流学会誌, 1, 81-87.	○
	学術論文 (国内)	高齢者の次世代に対する利他的行動意欲における世代性の影響	田淵恵・榎藤恭之	2011年10月	心理学研究, 82(4), 158-166.	○
	学術論文 (国内)	高齢者における短縮版Generativity尺度の作成と信頼性・妥当性の検討	田淵恵・中川威・榎藤恭之・小森昌彦	2012年3月(予定)	厚生指標(印刷中)	○
	学術論文 (国内)	高齢者による地域の子育て支援の受領・提供バリアに関する質的研究	田淵恵・中原純・榎藤恭之	未定	高齢者のケアと行動科学(印刷中)	○
	学会発表 (国内)	高齢者の世代性および世代性行動と心理的Well-beingとの関連	田淵恵・中川威・石岡良子・榎藤恭之	2011年6月17日	第53回日本老年社会学会大会	
	学会発表 (国内)	日本語版Valuation of Lifeの反転項目に誤反応を示した高齢者の特徴	中川威・榎藤恭之・石岡良子・田淵恵・黒川育代・蓮花のぞみ・河崎円香	2011年6月15日	第53回日本老年社会学会大会	
	学会発表 (国内)	高齢者における世代性尺度短縮版の信頼性および妥当性	田淵恵・榎藤恭之	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	高齢者と若年者における情動経験と情動調整の年齢差	中川威・田淵恵・石岡良子・榎藤恭之	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動の選択に及ぼす性格傾向の影響	小川まどか・石岡良子・榎藤恭之・増井幸恵・中川威・田淵恵・新井康通・高橋龍太郎	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	Big Five性格検査はどこまで短縮できるか?—地域在住高齢者の日本版NEO Five Factor Inventory (NEO-FFI) データを用いた検討—	増井幸恵・榎藤恭之・小川まどか・中川威・石岡良子・田淵恵・稲垣宏樹・新井康通・高橋龍太郎	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	女性の家事の複雑性と高齢期の認知機能との関係~SONICにおける70歳の結果から~	石岡良子・榎藤恭之・増井幸恵・小川まどか・中川威・田淵恵・立平起子	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会	
	学会発表 (国内)	大学生における高齢者に対する規範意識の性差について	豊島彩・佐藤眞一・安藤穂積・田淵恵・津島健一郎	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会	
	学会発表 (国内)	高齢者虐待に対する認識の差の検討	安藤穂積・佐藤眞一・田淵恵・豊島彩・津島健一郎	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会	

< 研究助成 >

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	田淵恵	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

23	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員			
	学生氏名	辻本 耐	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	死別に際しての親から子への語りかけ	辻本耐	印刷中	友久久雄, 仏教とカウンセリングの理論と実践—仏の教えと心の癒し—	

24	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	日野林俊彦, 権藤恭之		
	学生氏名	中川 威	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	質的研究に取り組んだ研究者の経験	中川威	2011年5月22日	第37回日本保健医療社会学会大会	
	学会発表 (国内)	日本語版Valuation of Lifeの反転項目に誤反応を示した高齢者の特徴	中川威・権藤恭之・石岡良子・田淵恵・黒川育代・蓮花のぞみ・河崎円香	2011年6月15日	老年社会科学 33. 363.	
	学会発表 (国内)	高齢者と若年者における情動経験と情動調整の年齢差	中川威・田淵恵・石岡良子・権藤恭之	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 1037.	
	学会発表 (国内)	Big Five性格検査はどこまで短縮できるか?—地域在住高齢者の日本版NEO Five Factor Inventory (NEO-FFI) データを用いた検討—	増井幸恵・権藤恭之・小川まどか・中川威・石岡良子・田淵恵・稲垣宏樹・新井康通・高橋龍太郎	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 71.	
	学会発表 (国内)	米国The Well-Being Picture Scaleの我が国における使用可能性の検討—心理尺度としての信頼性・妥当性の検証—	中野雅子・江頭典江・中川威・石岡良子・権藤恭之・佐藤眞一	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会	
	学会発表 (国内)	前期高齢期におけるサクセスフル・エイジング—SONIC Studyの横断調査の結果から—	中川威・権藤恭之・増井幸恵・小川まどか・田淵恵・石岡良子	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会	
	学会発表 (国外)	The development of emotion regulation in old age: Emotion regulation, physical function, and positive affect	Takeshi Nakagawa・Megumi Tabuchi・Yoshiko Ishioka・Yukie Masui・Youichi Kureta・Midori Takayama・Kimiko Tomizawa・Ryutarō Takahashi・Yasuyuki Gondo	2011年7月27日	International Society for Research on Emotion 2011	○
	研究会発表 (国外)	The development of emotion regulation in middle and old: emotion regulation, physical function, and mental health	Takeshi Nakagawa・Yasuyuki Gondo	2011年5月8日	International Centenarian Consortium	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	中川 威	特別研究員奨励費	日本学術振興会

25	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員			
	学生氏名	中里 和弘	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	.故人との絆の継続、意味の再構成が遺族の心理的適応に及ぶ影響について	中里和弘	2011年 7月30日	日本緩和医療学会第16回大会	
	学会発表 (国内)	遺族の「意味の再構成」と「心理的適応」との関連性について	中里和弘・河村諒・平井啓・権藤恭之・佐藤眞一	2011年 9月17日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	老人大学への評価と社会活動の増加との関連	河村諒・中里和弘・中原純・藤田綾子	2011年 9月16日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	死別に伴う在宅高齢者の死生観の検討	河村諒・中里和弘	2011年 9月17日	日本臨床死生学会第17回大会	
	学会発表 (国内)	.拠点が担う多職種合同カンファレンス継続開催の意義	中里和弘・天野博・片山史絵・丹野直子・川越正平	2012年 3月18日	日本在宅医学会第14回大会	
	学会発表 (国内)	あおぞら診療所が取り組む在宅医療連携拠点事業	川越正平・中里和弘・天野博・片山史絵・丹野直子	2012年 3月18日	日本在宅医学会第14回大会	
	学会発表 (国内)	多職種の視点を反映した「在宅医療に関する課題」の抽出と概念化	天野博・中里和弘・片山史絵・丹野直子・川越正平	2012年 3月17日	日本在宅医学会第14回大会	
	学会発表 (国内)	.医療と介護の連携—ケアマネジャーの感じている困難感とは—	片山史絵・中里和弘・天野博・丹野直子・川越正平	2012年 3月17日	日本在宅医学会第14回大会	
	学会発表 (国内)	ケアマネタイム作成による作成による医師とケアマネジャーの連携促進	丹野直子・中里和弘・天野博・片山史絵・川越正平	2012年 3月17日	日本在宅医学会第14回大会	

指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之	学生氏名	石岡 良子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年		論文の掲載誌名/書名/学会名	DC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無						
学会発表 (国内)	高齢者の認知機能と最長職の経験との関連	石岡良子・権藤恭之・神出 計・高橋龍太郎・池邊一典・増井幸恵・新井康通・小川まどか・中川 威・立平起子	2011年11月5日	第22回日本老年医学会近畿地方会@兵庫医科大学							
学会発表 (国内)	女性の家事の複雑性と高齢期の認知機能との関係～SONICにおける70歳の結果から～	石岡良子・権藤恭之・増井幸恵・小川まどか・中川 威・田淵恵・立平起子	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会@神戸大学							
学会発表 (国内)	高齢者における認知機能と記憶補償の関係	蓮花のぞみ・権藤恭之・石岡良子・山根裕樹	2012年3月9日	日本発達心理学会第23回大会論文集, 162.							
学会発表 (国内)	高齢期における記憶補償方略の使用と記憶の失敗の関係—日本語版 Memory Compensation Questionnaireを用いて—	蓮花のぞみ・石岡良子・黒川育代・河崎円香・権藤恭之	2011年6月17日	老年社会科学 第53回大会報告要旨号, 33(2), 298.							
学会発表 (国内)	日本語版Valuation of Lifeの反転項目に誤反応を示した高齢者の特徴	中川威・権藤恭之・石岡良子・田淵恵・黒川育代・蓮花のぞみ・河崎円香	2011年6月15日	老年社会科学 第53回大会報告要旨号, 33(2), 363.							
学会発表 (国内)	高齢者の展望的記憶方略の利用方法と背景要因	蓮花のぞみ・権藤恭之・石岡良子・黒川育代	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 1039.							
学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動の選択に及ぼす性格傾向の影響	小川まどか・石岡良子・権藤恭之・増井幸恵・中川威・田淵恵・新井康通・高橋龍太郎	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 1039.							
学会発表 (国内)	高齢者と若年者における情動経験と情動調整の年齢差	中川威・田淵恵・石岡良子・権藤恭之	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 1037.							
学会発表 (国内)	Big Five性格検査はどこまで短縮できるか?—地域在住高齢者の日本版NEO Five Factor Inventory (NEO-FFI) データを用いた検討—	増井幸恵・権藤恭之・小川まどか・中川威・石岡良子・田淵恵・稲垣宏樹・新井康通・高橋龍太郎	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会発表論文集, 71.							
学会発表 (国内)	米国The Well-Being Picture Scaleの我が国における使用可能性の検討—心理尺度としての信頼性・妥当性の検証—	中野雅子・江頭典江・中川威・石岡良子・権藤恭之・佐藤眞一	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会							
学会発表 (国内)	前期高齢期におけるサクセスフル・エイジング—SONIC Studyの横断調査の結果から—	中川威・権藤恭之・増井幸恵・小川まどか・田淵恵・石岡良子	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会							
学会発表 (国内)	高齢者の世代性および世代性行動と心理的Well-beingとの関連	田淵恵・中川威・石岡良子・権藤恭之	2011年6月17日	第53回日本老年社会学会大会							
学会発表 (国外)	The development of emotion regulation in old age: Emotion regulation, physical function, and positive affect	Takeshi Nakagawa・Megumi Tabuchi・Yoshiko Ishioka・Yukie Masui・Youichi Kureta・Midori Takayama・Kimiko Tomizawa・Ryutaro Takahashi・Yasuyuki Gondo	2011年7月27日	International Society for Research on Emotion 2011	○						
学会発表 (国外)	Classification by Leisure Activities of Japanese elderly people and Relationship with Personality: from The SONIC Study	Madoka Ogawa, Yasuyuki Gondo, Kazunori Ikebe, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Yukie Masui, Yoshiko Ishioka, & Ryutaro Takahashi	2011年11月18日	Gerontology Society of America 2011, 94.	○						
研究会発表	The Influence of APOE ε 4 allele and Education on Cognitive function in Japanese Centenarians	Yoshiko ISHIOKA, Yasuyuki GONDO, & Nobuyoshi HIROSE	2011年5月8日	International Centenarian Consortium Meeting @香港大学							
研究会発表	仕事の複雑性と高齢期の認知機能との関係～SONIC70歳調査の結果から～	石岡良子・権藤恭之	2011年10月22日	認知心理学会 高齢者研究部会							
研究会発表	Explanatory markers of cognitive aging: relations between cognitive performance and socio-biographical or biological factors	Yoshiko Ishioka, Yasuyuki Gondo, Ryutaro Takahashi, Kazunori Ikebe, Yukie Masui, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Madoka Ogawa, Takeshi Nakagawa, Megumi Tabuchi, & Yukiko Tatsuhira	2011年3月5日	10th Tsukuba International Conference on Memory							

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	石岡良子	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

27	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	榎藤 恭之		
	学生氏名	稲垣 宏樹	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	大都市在住高齢者の精神的健康度の分布と関連要因の検討。要介護要支援認定群と非認定群との比較	井藤佳恵, 稲垣宏樹, 岡村毅, 下門顯太郎, 粟田主一	2012年2月	日本老年医学会雑誌, 49(1): 82-89	○
	学術論文 (国外)	軽度認知症高齢者を対象とした認知症症状の進行抑制プログラムにおける利用者の変化に関する報告	稲垣宏樹	2011年9月	Asian Journal of Human Services, 1: 131-141	○
	著書 (分担執筆)	百寿者と健康長寿	稲垣宏樹, 粟田主一	2011年7月15日	松下正明編 精神医学キーワード事典, 中山書店, Pp.754-756	
	学会発表 (国内)	ウォーキングプログラムが認知機能に与える効果の検討-無作為化比較試験による効果の測定に有用な認知機能測定尺度の検討	杉山美香, 伊集院睦雄, 佐久間尚子, 稲垣宏樹, 宮前史子, 井藤佳恵, 小島成実, 宇良千秋, 矢富直美, 粟田主一	2011年9月24日-25日	第12回日本認知症ケア学会大会	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者の精神的健康に関する研究-日本語版WHO5改訂版の作成およびその信頼性・妥当性の検討-	稲垣宏樹, 粟田主一, 井藤佳恵, 佐久間尚子, 伊集院睦雄, 杉山美香, 宮前史子	2011年9月15日-17日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	Big Five性格検査はどこまで短縮できるか?-地域在住高齢者の日本版NEO Five Factor Inventory (NEO-FFI)データを用いた検討-	増井幸恵, 榎藤恭之, 小川まどか, 中川威, 石岡良子, 田淵恵, 稲垣宏樹, 新井康道, 高橋龍太郎	2011年9月15日-17日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	中高年者における性格が生命予後に及ぼす影響~神経症傾向と外向性の組み合わせ解析~	岩佐一, 甲斐一郎, 増井幸恵, 榎藤恭之, 河合千恵子, 稲垣宏樹	2011年9月15日-17日	日本心理学会第75回大会	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者を対象とした心身の健康状態に関する追跡調査-「中年からの老化予防」長期縦断研究心理学的調査の結果から-	稲垣宏樹, 増井幸恵, 小川まどか, 榎藤恭之, 岩佐一, 河合千恵子	2011年6月17日-18日	老年社会学会第53回大会	
	学会発表 (国内)	地域高齢者における性格と体格の関連	岩佐一, 甲斐一郎, 増井幸恵, 榎藤恭之, 河合千恵子, 稲垣宏樹	2011年6月17日-18日	老年社会学会第53回大会	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者の認知機能低下チェックリスト作成の試み(1)-主観的記憶機能の低下についての項目の検討	杉山美香, 宮前史子, 稲垣宏樹, 佐久間尚子, 伊集院睦雄, 井藤佳恵, 宇良千秋, 矢富直美, 粟田主一	2011年6月17日-18日	老年社会学会第53回大会	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者の認知機能低下チェックリスト作成の試み(2)-手段的な日常生活能力と認知機能検査の関係について	宮前史子, 杉山美香, 稲垣宏樹, 佐久間尚子, 伊集院睦雄, 宇良千秋, 井藤佳恵, 矢富直美, 粟田主一	2011年6月17日-18日	老年社会学会第53回大会	
	学会発表 (国内)	都市在住高齢者の自覚的なもの忘れの分布と関連要因及び客観的な認知機能低下との関連	井藤佳恵, 稲垣宏樹, 杉山美香, 宮前史子, 伊集院睦雄, 佐久間尚子, 岡村毅, 粟田主一	2011年6月16日-18日	第26回日本老年精神医学会	
	学会発表 (国内)	健常高齢者のADAS-J cog「単語再生課題拡張版」の成績-リストの並行性とWMS-R論理記憶との関係-	佐久間尚子, 伊集院睦雄, 杉山美香, 稲垣宏樹, 宮前史子, 井藤佳恵, 粟田主一	2011年6月16日-18日	第26回日本老年精神医学会	

28	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	榎藤 恭之		
	学生氏名	立平 起子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	涙を誘う映画鑑賞時の自発性瞬目-男性の泣きやすさの違いにおける検討-	立平起子・大森慈子	2011年5月21日	日本生理心理学会第29回大会	
	学会発表 (国外)	The effects of reading aloud and doing a calculation on spontaneous eyeblink of the elderly with mild-dementia.	Yukiko Tatsuhiro, Yasuyuki Gondo, and Yasuko Omori	2011年9月16日	Society for Psychophysiological Research 51st Annual Meeting	○
	学会発表 (国内)	高齢者の認知機能と最長職の経験との関連	石岡良子・榎藤恭之・神出 計・高橋龍太郎・池邊 典・増井幸恵・新井康通・小川まどか・中川 威・立平起子	2011年11月5日	第22回日本老年医学会近畿地方会@兵庫医科大学	

学会発表 (国内)	女性の家事の複雑性と高齢期の認知機能との関係～SONICにおける70歳の結果から～	石岡良子・権藤恭之・増井幸恵・小川まどか・中川 威・田淵恵・立平起子	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会年次総会@神戸大学
研究会発表	Explanatory markers of cognitive aging: relations between cognitive performance and socio-biographical or biological factors	Yoshiko Ishioka, Yasuyuki Gondo, Ryutarō Takahashi, Kazunori Ikebe, Yukie Masui, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Madoka Ogawa, Takeshi Nakagawa, Megumi Tabuchi, & Yukiko Tatsuhira	2011年3月5日	10th Tsukuba International Conference on Memory

○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	立平起子	平成23年度大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

29	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	臼井 伸之介	
	学生氏名	安藤 穂澄	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学会発表 (国内)	高齢者虐待に対する認識の差の検討—福祉系学科の学生と他学科の学生における比較—	安藤穂澄・佐藤眞一・田淵恵・豊島彩・津島健一郎	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会総会
	学会発表 (国内)	大学生における高齢者に対する規範意識の性差について—孝行行動尺度と主体の違いによる比較—	豊島彩・佐藤眞一・安藤穂澄・田淵恵・津島健一郎	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会総会
	学会発表 (国内)	若者の高齢者虐待への認識—高齢者への態度および社会規範との関連性—	安藤穂澄・佐藤眞一・田淵恵・Narina Nunez・豊島彩・津島健一郎	2012年3月9日(予定)	第23回日本発達心理学会

30	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之	
	学生氏名	山木 照子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学術論文 (国外)	Public awareness, knowledge of availability, and readiness for cancer palliative care services: a population-based survey across four regions in Japan.	Kei Hirai, Tadashi Kudo, Miki Akiyama, Motohiro Matoba, Mariko Shiozaki, Teruko Yamaki, Akemi Yamagishi, Mitsunori Miyashita, Tatsuya Morita, and Kenji Eguchi	2011年8月2日	Journal of Palliative Medicine

○

31	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之	
	学生氏名	豊島 彩	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学会発表 (国内)	大学生における高齢者に対する規範意識の性差について: 孝行行動尺度の主体の違いによる比較	豊島 彩・佐藤眞一・安藤穂澄・田淵 恵・津島健一郎	2011年11月11日	第6回日本応用老年学会総会報告要旨集
	学会発表 (国内)	高齢者虐待に対する認識の差の検討—福祉系学科の学生と他学科の学生における比較—	安藤穂澄・佐藤眞一・田淵 恵・豊島 彩・津島健一郎	2011年11月12日	第6回日本応用老年学会総会報告要旨集

32	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之	
	学生氏名	山根 裕樹	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学会発表 (国内)	高齢者における認知機能と記憶補償の関係	蓮花のぞみ・権藤恭之・石岡良子・山根裕樹	2012年3月9日	日本発達心理学会第23回大会論文集, 162.
	学会発表 (国外)	The effect of external aids on prospective memory in elderly people	Hiroki Yamane, Yasuyuki Gondo, Ikuyo Kurokawa, Nozomi Renge, Yoshiko Ishioka, Madoka Kawasaki, P.G.Rendell	2011年3月8日	9th Tsukuba International Conference on Memory Abstract of Posters, 41

33	指導教員	青野 正二	副指導教員	臼井 伸之介・篠原 一光	
	学生氏名	西田 幸平	研究分野名	環境心理学	学年
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学会発表 (国内)	アフオーダンス理論を用いた公共空間の環境評価	西田 幸平・青野 正二	2011年12月18日	日本音響学会第14回若手交流研究発表会

34	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	篠原 一光		
	学生氏名	蓮花 のぞみ	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	Differences in driving behaviours between elderly drivers and middle-aged drivers at intersections	Nozomi Renge, Masahiro Tada, Kazumi Renge, Shinnosuke Usui	2012年(in press)	In L. Dorn & M. Sullman (Eds.), Advances in Traffic Psychology. Ashgate Publishing.	○
	会報誌	ホープ登場 クロスロードの星	蓮花のぞみ	2011年12月16日	応用心理学会のクロスロード, 4, pp.16	
	学会発表 (国内)	高齢期における記憶補償方略の使用と記憶の失敗の関係—日本語版 Memory Compensation Questionnaireを用いて—	蓮花のぞみ・石岡良子・黒川育代・河崎円香・権藤恭之	2011年6月17日	老年社会科学 第53回大会報告要旨号. 33(2), 298.	
	学会発表 (国内)	日本語版Valuation of Lifeの反転項目に誤反応を示した高齢者の特徴	中川威・権藤恭之・石岡良子・田淵恵・黒川育代・蓮花のぞみ・河崎円香	2011年6月15日	老年社会科学 第53回大会報告要旨号. 33(2), 363.	
	学会発表 (国内)	高齢者の展望的記憶方略の利用方法と背景要因	蓮花のぞみ・権藤恭之・石岡良子・黒川育代	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集. 1039.	
	学会発表 (国内)	高齢者における認知機能と記憶補償の関係	蓮花のぞみ・権藤恭之・石岡良子・山根裕樹	2012年3月9日	日本発達心理学会第23回大会論文集. 162.	
	その他 (シンポジウム 発表(国内))	交差点における高齢ドライバーの運転行動—非高齢ドライバーとの比較— 「大会企画シンポジウム1: 高齢者のモビリティ安全支援の在り方について— 女性交通心理学者からの視点から—」	蓮花のぞみ	2011年9月10日	日本応用心理学会 第78回大会発表論文集. 3.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	蓮花のぞみ	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

35	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	釘原直樹・篠原一光		
	学生氏名	紀ノ定 保礼	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	高齢自転車利用者の道路横断時の判断に影響を及ぼす心理的要因	紀ノ定保礼・臼井伸之介	2011年5月29日	日本認知心理学会第9回大会発表論文集. 28.	
	学会発表 (国内)	期待や認知バイアスが若年自転車利用者の横断判断に及ぼす影響	紀ノ定保礼・臼井伸之介	2011年6月12日	日本交通心理学会第76回大会発表論文集. 103-106.	○
	学会発表 (国外)	Influence of trust on young and elderly cyclists' gap acceptance.	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2011年11月30日	Fifth International Conference on Driver Behavior and Training, 57	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	紀ノ定 保礼	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

36	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	篠原 一光・佐藤 眞一		
	学生氏名	森泉 慎吾	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	リスク傾向と交通違反経験との関連	森泉慎吾・臼井伸之介	2011年4月30日	交通科学, 41, 2, 75-76.	
	学術論文 (国内)	Situational Consistency of Risk Taking in Daily Life.	Shingo MORIIZUMI, Shinnosuke USUI	印刷中	応用心理学研究(英文特集号)	○
	学会発表 (国内)	リスクテイキング行動尺度の信頼性・妥当性の再検証	森泉慎吾・臼井伸之介	2011年9月10日	日本応用心理学会第78回大会発表論文集. 26.	
	学会発表 (国内)	リスク傾向が違反散行に及ぼす影響	森泉慎吾・臼井伸之介	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会発表論文集. 1224.	
	学会発表 (国外)	Relationship between the tendency of young commercial drivers to take risks in daily life and accident involvement.	Shingo MORIIZUMI, Shinnosuke USUI, Hiroshi NAKAI	2011年11月29日	Fifth International Conference on Driver Behavior and Training, Paris, France.	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	森泉 慎吾	特別研究員奨励費	独立行政法人 日本学術振興会

37	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	佐藤 眞一・篠原 一光		
	学生氏名	西岡 春香	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	駅環境が旅客の駆け込み乗車行動に与える影響	西岡春香・臼井伸之介	2011年6月7日	日本人間工学会第52回大会講演集 280-281	

38	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	榎藤恭之・篠原一光		
	学生氏名	羽田 裕哉	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	タッチパネルキーボードの配色が文字入力速度と魅力評価に及ぼす影響	羽田裕哉・臼井伸之介	2011年6月6日	日本人間工学会 第52回大会論文集 242-243.	

39	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	釘原直樹・篠原一光		
	学生氏名	須和 憲和	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	バス運転者に対するエコドライブ講習と急発進の教育的効果	須和憲和・臼井伸之介	2011年11月19日	日本交通心理士会第8回大会論文集、21-22	
	その他 (業務発表)	安全運転教習車を活用した研修プログラム	須和憲和	2011年9月28日	近畿バス技術委員会業務報告会 近畿バス団体協議会、25-28	
	その他 (業務報告)	安全運転教習車を活用した研修プログラム	須和憲和	2011年12月	第60回中央技術委員会全国大会技術業務資料、99-110	

40	指導教員	日野林 俊彦	副指導教員	大坊 郁夫・金澤 忠博		
	学生氏名	加藤 真由子	研究分野名	比較発達心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	2歳児による泣いている幼児への向社会的な反応:対人評価機能との関連性に注目して	加藤真由子・大西賢治・金澤忠博・日野林俊彦・南 徹弘	2012年3月(予定)	発達心理学研究, 23, 1, 12-22.	○
	学会発表 (国内)	発達加速現象の研究・その25 —誕生の月に初潮の生起率は高まるのか—	日野林俊彦・加藤真由子・山田一憲・金澤忠博・赤井誠生・南 徹弘	2011年9月15日	日本心理学会第75回大会論文集 987.	
	学会発表 (国内)	超低出生体重児の学齢期における心理・行動 その64. 認知発達と行動問題への出生月の影響	金澤忠博・安田 純・北村真知子・加藤真由子・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会論文集 1050.	
	学会発表 (国内)	超低出生体重児の学齢期における心理・行動 その66. 気質の変化と安定	安田 純・金澤忠博・北村真知子・加藤真由子・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会論文集 1052.	
	学会発表 (国内)	超低出生体重児の学齢期における心理・行動 その67. 動的家族画(K-F-D)に関する分析	北村真知子・金澤忠博・安田 純・加藤真由子・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会論文集 1053.	
	学会発表 (国内)	超低出生体重児の学齢期における心理・行動 その68. 自閉症スペクトラム児のプロソディ	井崎基博・金澤忠博・安田 純・北村真知子・加藤真由子・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会論文集 1054.	
	学会発表 (国内)	学齢期における超低出生体重児の共感性	加藤真由子・金澤忠博・安田 純・井崎基博・日野林俊彦・南 徹弘・糸魚川直祐	2012年3月10日	日本発達心理学会第23回大会論文集 516.	
	学会発表 (国内)	初潮年齢に及ぼす同胞効果 —同胞数効果と集合モデル—	日野林俊彦・加藤真由子・金澤忠博・南 徹弘・糸魚川直祐	2012年3月9日	日本発達心理学会第23回大会論文集 262.	
	学会発表 (国内)	自閉症スペクトラム障害児のプロソディと意図理解 —超低出生体重児の学齢期における調査から—	井崎基博・金澤忠博・鎌田次郎・安田 純・加藤真由子・岡本駿一・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲・糸魚川直祐	2012年3月10日	日本発達心理学会第23回大会論文集 441.	
	学会発表 (国内)	超低出生体重児における発達障害と周産期合併症との関係	金澤忠博・安田 純・加藤真由子・井崎基博・鎌田次郎・日野林俊彦・南 徹弘・北島博之・藤村正哲・糸魚川直祐	2012年3月10日	日本発達心理学会第23回大会論文集 513.	
	学会発表 (国内)	幼児期の向社会的行動の研究	加藤真由子	2012年3月22日	日本行動科学学会第28回ウィンターカンファレンス	
	学会発表 (国外)	Preschoolers' behavioral tendency of indirect reciprocity	Mavuko Kato, Kenji Onishi, Tadahiro Kanazawa, Toshihiko Hinobayashi, & Tetsuhiro Minami	2011年8月26日	The 15th European Conference on Developmental Psychology	○
	学会発表 (国外)	The change of interests of Japanese schoolgirls around puberty	Toshihiko Hinobayashi, Mavuko Kato, Tadahiro Kanazawa, Seiki Akai, Tetsuhiro Minami, & Naosuke Itoigawa	2011年8月24日	The 15th European Conference on Developmental Psychology	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	加藤 真由子	日本学術振興会特別研究員奨励費	日本学術振興会

41	指導教員	金澤 忠博	副指導教員			
	学生氏名	井崎 基博	研究分野名	比較発達心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	超低出生体重児の学齢期における心理・行動 その68 自閉症スペクトラム児のプロソディ	井崎基博・金澤忠博・安田純 ほか	2011年8月1日	日本心理学会第75回大会論文集 1054	
学会発表 (国内)	自閉症スペクトラム障害児のプロソディと意図理解 —超低出生体重児の学齢期における調査から—	井崎基博・金澤忠博・鎌田次郎 ほか	2012年2月1日	日本発達心理学会第23回大会論文集 441		
42	指導教員	金澤 忠博	副指導教員	山田 一憲		
	学生氏名	岡本 駿一	研究分野名	比較発達心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	広汎性発達障害児の心の理論と社会的相互交渉	岡本駿一・金澤 忠博・井崎 基博・大西 賢治・日野林 俊彦	2011年8月	日本心理学会第75回大会論文集 1068.	
43	指導教員	金澤 忠博	副指導教員	日野林俊彦、権藤恭之		
	学生氏名	永井 祐也	研究分野名	比較発達心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ムコ多糖症の子どもの教育の実態—保護者へのアンケートを通して—	永井祐也, 武田鉄郎	2011年8月28日	日本育療学会第15回学術集会論文集	
学会発表 (国内)	ムコ多糖症の子どもの教育機関在籍状況と学籍移動—保護者へのアンケートを通して—	永井祐也, 武田鉄郎	2011年9月24日	日本特殊教育学会第49回大会論文集		
44	指導教員	志村 剛	副指導教員	八十島 安伸		
	学生氏名	藤原 有子	研究分野名	行動生理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	知的障害児の食行動の実態(主食編)	藤原有子	2012年1月1日	日本食育学会誌 第6巻第1号	
45	指導教員	志村 剛	副指導教員	八十島 安伸		
	学生氏名	谷淵 めぐみ	研究分野名	行動生理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	甘味溶液の過剰摂取に関わる脳内報酬系の活動	谷淵めぐみ・八十島安伸・志村剛	2011年12月1日	日本味と匂学会誌、18(3)、253-254	○
学会発表 (国内)	Peripheral and central ghrelin signalings mediate the expression of binge-type overconsumption of a palatable sugar solution	Megumi Tanibuchi, Yasunobu Yasoshima, Tsuyoshi Shimura	2011年9月16日	第34回日本神経科学大会	○	
学会発表 (国内)	甘味溶液の過剰摂取に関わる脳内報酬系の活動	谷淵めぐみ・八十島安伸・志村剛	2011年10月6日	日本味と匂学会第45回大会	○	
46	指導教員	足立 浩平	副指導教員	狩野 裕		
	学生氏名	西田 豊	研究分野名	行動データ科学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	Regularized K-means clustering with variable weighting.	Yutaka Nishida	2011年7月	The 76th Annual and the 17th International Meeting of the Psychometric Society, Hong Kong.	○
	学会発表 (国内)	正則化による重みつきK平均クラスタリング.	西田 豊	2011年9月	行動計量学会第39回大会抄録集, 295-298.	
学会発表 (国内)	正則化法を用いた重みつきK-means法.	西田 豊	2011年9月	日本心理学会第74回大会論文集, 487.		
学会発表 (国内)	概念形成における特徴次元への重み付けのモデル化.	西田 豊	2011年9月	日本認知科学会第28回大会発表論文集, 306-309.	○	

47	指導教員	足立 浩平	副指導教員	狩野 裕		
	学生氏名	橋本 翔	研究分野名	行動データ科学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	変数のクラスタリングを伴うベジアン因子分析	橋本翔	2011年9月5日	2011年度統計関連学会連合大会講演報告集, p74	
	学会発表 (国内)	因子得点のクラスタリングを伴う因子回転法	橋本翔	2011年9月14日	日本行動計量学会第39回大会抄録集, 401-402	
	研究会発表	A Bayesian exploratory factor analysis slution with the simplimax target	Sho Hashimoto	2011年11月3日	2011年度科学研究費シンポジウム予稿集 生命科学と統計学, 24-31	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.8	橋本翔	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科

48	指導教員	足立 浩平	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	里村 裕紀	研究分野名	行動データ科学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	Subspace Distance最小化としての正準相関分析法と解の斜交回転	里村 裕紀	2011年9月5日	2011年度統計関連学会連合大会	
	学会発表 (国内)	正準相関分析法における解の斜交回転	里村 裕紀	2011年9月14日	日本行動計量学会第39回大会	
	学会発表 (国外)	Simultaneous Data-fitting Factor Analysis and k-means Clustering	Hironori Satomura	2011年11月11日	Joint Meeting of the Korea-Japan Conference of Computational Statistics and the 25th Symposium of Japanese Society of Computational Statistics	
	学会発表 (国外)	Canonical Correlation Analysis as Maximizing Generalized Coefficients of Determination with Oblique Rotation of Canonical Variables	Hironori Satomura	2011年12月18日	Joint Meeting of the 2011 Taipei International Statistical Symposium and 7th Conference of the Asian Regional Section of the IASC	○
	研究会発表	Exploratory data-fitting factor analysis with clustering of individuals	Hironori Satomura	2011年11月3日	2011年度科学研究費シンポジウム---生命科学と統計学---	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.9	里村 裕紀	優秀報告賞	統計関連学会連合
2011.11	里村 裕紀	学生研究発表賞	日本計算機統計学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.12	里村 裕紀	大学院国際学会派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

49	指導教員	熊倉 博雄	副指導教員	中野 良彦・中道 正之		
	学生氏名	後藤 遼佑	研究分野名	行動形態学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	霊長類の下腿筋モーメントアーム長の推定	後藤 遼佑・熊倉 博雄	2011年11月	第65回 日本人類学会大会 予稿集 p127	
	学会発表 (国内)	圧力分布測定による霊長類の手部・足部運動の検討	日暮 泰男・後藤 遼佑・熊倉 博雄	2011年11月	第65回 日本人類学会大会 予稿集 p58	
	学会発表 (国内)	ボノボの体幹筋形態について(2) 横突棘筋系	熊倉 博雄・岡 健司・後藤 遼佑	2011年11月	第65回 日本人類学会大会 予稿集 p76	
	学会発表 (国内)	霊長類の移動様式と下腿筋配置	後藤 遼佑・熊倉 博雄	2012年 3月(予定)	第117回 日本解剖学会 全国学術集会 予稿集	

50	指導教員	熊倉 博雄	副指導教員	中野 良彦		
	学生氏名	犬飼 康人	研究分野名	行動形態学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	超音波診断装置を用いた姿勢による腹横筋筋厚の変化 一健康者と脳卒中患者の比較一	犬飼康人・稲村一浩	2011年7月16日	第一回日本ボ/パース研究会学術大会要旨集	
	学会発表 (国内)	腹横筋は何をしているかー超音波診断装置を用いた非侵襲的測定ー	犬飼康人・熊倉博雄	2011年12月3日	第87回日本解剖学会近畿支部学術集会 講演プログラム・要旨集	

51	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲・藤川 信夫		
	学生氏名	上野 将敬	研究分野名	比較行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	勝山ニホンザル集団における毛づくろいの互恵性と催促行動の効果	上野将敬・山田一憲・中道正之	2011年7月1日	霊長類研究, 27 supplement, 24-25.	
	学会発表 (国内)	ニホンザルメスの毛づくろいにおける互恵性と催促行動	上野将敬・山田一憲・中道正之	2011年8月1日	日本心理学研究第75回大会発表論文集, 972.	
	学会発表 (国内)	野生ニホンザル集団の毛づくろい交換における催促行動の働き	上野将敬・山田一憲・中道正之	2011年12月25日	動物心理学研究, 61, 237.	
	学会発表 (国内)	ニホンザルメス間での毛づくろいの互恵性における催促行動の働き	上野将敬・山田一憲・中道正之	2011年11月19日	日本人間行動進化学会第4回大会	
	研究会発表	野生ニホンザルにおける毛づくろいの互恵性を高める交換メカニズム	上野将敬	2011年5月13日	第3回比較行動学セミナー	
	研究会発表	勝山ニホンザル集団における毛づくろいの駆け引きと互恵性	上野将敬	2011年6月12日	第12回ニホンザル研究セミナー	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	上野 将敬	科学研究費補助金	日本学術振興会

52	指導教員	中道 正之	副指導教員			
	学生氏名	鋤納 有実子	研究分野名	比較行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ニホンザルの1歳齢の社会的な関わりに母ザルの子育てスタイルが及ぼす影響	鋤納 有実子・大西 賢治・中道 正之	2011年6月20日	霊長類研究、27、1、11-20	○
	研究会発表	嵐山ニホンザル集団における0歳齢みなしごの社会関係の縦断的变化	鋤納 有実子・山田 一憲・中道 正之	2011年11月12日, 13日	SAGA14	

53	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲		
	学生氏名	勝 野 吏子	研究分野名	比較行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ニホンザルのワカモノ期における母娘関係が成体との毛づくろい関係に及ぼす影響	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2011年7月1日	第27回 日本霊長類学会大会 プログラム発表抄録集 24.	
	学会発表 (国内)	母との密接さはワカモノ期ニホンザルメスの社会関係に影響するか?	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2011年8月1日	日本心理学会 第75回大会 発表論文集 1019.	
	研究会発表	ワカモノ期におけるニホンザルの母娘関係と成体との毛づくろい関係の形成	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2011年6月11日	第12回ニホンザル研究セミナー 発表予稿 7.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.12	勝 野 吏子	論文等の外国語校正支援	大阪大学人間科学研究科
2012.1	勝 野 吏子	論文等の外国語校正支援	大阪大学人間科学研究科

社会学・人間学系 在籍者 114名 回答者 87名 研究成果 有 40名 成果有の人数(%) 46%
 回答者率 76% 無 47名

1	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	木前 利秋・吉川 徹		
	学生氏名	平野 孝典	研究分野名	社会学理論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	社会統合が自殺観に与える影響	平野 孝典	2011年9月17日	第84回日本社会学会大会	
	学会発表(国内)	制度的アノミー論とその政策的含意	平野 孝典	2011年10月22日	第38回犯罪社会学会大会(テーマセッション「犯罪対策からみる犯罪説明理論の相違」)	

2	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員			
	学生氏名	太田 明人	研究分野名	社会学理論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	「個人化概念」における「擬似主体」	太田明人	2011年9月29日	友枝敏雄編, リスク社会は超えられるか—ウルリッヒ・ベックの議論をふまえて—, 21-31	

3	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	稲場 圭信, 辻 大介		
	学生氏名	小坂 誠	研究分野名	社会学理論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	再帰的近代の概念—ベックとギデンズを中心に—	小坂 誠	2011年9月29日	友枝敏雄編, リスク社会は超えられるか—ウルリッヒ・ベックの議論をふまえて—, 大阪大学大学院人間科学研究科, 11-20.	

4	指導教員	木前 利秋	副指導教員			
	学生氏名	佐藤 貴宣	研究分野名	現代社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	「障害疑似体験の再構成—疑似体験から協働体験へ」	松原崇・佐藤貴宣	2011年 12月28日	『ボランティア学研究』11: 85-98.	○
	学会発表(国内)	「盲学校における日常性の産出と進路配分の画一性—理想化された教育の意図せざる帰結」	佐藤貴宣	2012年1月8日	日本法社会学会関西研究支部研究会(於同志社大学)	

5	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	乾 順子	研究分野名	経験社会学		DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	正規就業と性別役割分業意識が家事分担に与える影響-NFRJ08を用いた分析	乾順子	2011年9月5日	第3回家族についての全国調査(NFRJ08)第2次報告書第1巻 pp35-54	
	書評論文	格差社会を生きる家族-教育意識と地域・ジェンダー	乾順子	2011年10月31日	家族社会学研究 VOL23.NO2 p231	
	著書(分担執筆)	第8章 主婦化と就労化—過去の就業と性別役割分業意識の影響	乾順子	2012年1月20日	吉川徹編著 長期追跡調査でみる日本人の意識変容 pp118-133	
	学会発表(国内)	既婚女性の性別役割分業意識と就業	乾順子	2011年5月29日	関西社会学会第62回大会	
	研究会発表	正規就業と性別役割分業意識が家事分担に与える影響-NFRJ08を用いた分析	乾順子	2011年7月23日	全国家族調査(NFRJ)研究報告会2011	
	研究会発表	SSP-I2010における仕事の価値志向	乾順子	2011年11月6日	第2回SSP研究会(大阪大学豊中キャンパス)	
	研究会発表	男らしい仕事、女らしい仕事を重視するのは誰か	乾順子	2012年2月24日(予定)	第4回SSP研究会(統計数理研究所)	

6	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	吉岡 洋介	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	職業意識は、その後の世代内移動に影響するか?	吉岡洋介	2012年3月31日(予定)	理論と方法、第51号(印刷中)	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	吉岡洋介	日本学術振興会・特別研究奨励費(DC2)	日本学術振興会

7	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	兼田 真広	研究分野名	経験社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	30年前の記憶を思い出せるか	林真広	2012年1月20日	吉川徹編著『長期追跡調査でみる日本人の意識変容—高度経済成長世代の仕事・家族・エイジング』	
	学会発表 (国内)	利用動機を用いたインターネット利用の測定—インターネットの全体像を捉える多元的な指標の構成を目的として—	林真広・小寺敦之	2011年9月17日	第84回日本社会学会大会	

8	指導教員	川端 亮	副指導教員	山中 浩司、吉川 徹		
	学生氏名	樋口 麻里	研究分野名	経験社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	性規範意識のゆくえ	樋口麻里	2012年1月20日	吉川徹編著『長期追跡調査でみる日本人の意識変容—高度経済成長世代の仕事・家族・エイジング』	
	学会発表 (国内)	統合失調症者との共生に対する人々の意識—日越調査の国際比較分析から	樋口麻里、三浦 藍、松葉祥一、瀧尻明子、川口貞親、植本雅治	2011年5月22日	第37回日本保健医療社会学会	○
	学会発表 (国内)	統合失調症の遺伝的素因に関する情報への意識と態度—当事者・家族・医師の相違	真柄希里穂、樋口麻里	2012年3月15日	第31回日本社会精神医学会	○
	学会発表 (国外)	Recognition of Schizophrenic Patients and Social Attitudes toward them: A Cross Cultural Study in Vietnam and Japan	Masanori Isobe, Ai Miura, Mari Higuchi, Masaharu UEMOTO	2012年3月10日	3rd World Congress of Cultural Psychiatry	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	樋口 麻里	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

9	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹・辻大介		
	学生氏名	久山 健太	研究分野名	経験社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	「S.Liebersonの個人名研究と日本における発展可能性」	久山健太	2012年3月(予定)	『年報人間科学』第33号(印刷中)	
	研究会発表	「消費行動・文化活動と階層」	久山健太	2011年11月5日	第2回SSP研究会(大阪大学豊中キャンパス)	
	研究会発表	「ライフスタイル・ジェンダーと教育」	中井美樹・乾順子・久山健太・三谷はるよ	2012年2月24日(予定)	第4回SSP研究会(統計数理研究所)	

10	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹・稲場 圭信		
	学生氏名	横井 桃子	研究分野名	経験社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	はたらきかたと役割受容感—住職と坊守の寺院活動—	横井桃子	印刷中	宗教と社会、18号(印刷中)	○
	書評論文	北川順也著『お寺が救う無縁社会』	横井桃子	2011年11月	宗教と社会貢献、第1号第2巻	
	学会発表 (国内)	寺院従事者の役割受容感の規定要因を探る—浄土真宗本願寺派寺院への量的調査から—	横井桃子	2011年9月16日	日本心理学会第75回大会ワークショップ 話題提供	
	研究会発表	「『宗教的な心』は大切か」はたいせつか?	横井桃子・川端亮	2012年2月24日	第4回SSP研究会(統計数理研究所共同利用研究公開研究会)	

11	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮		
	学生氏名	高松 里江	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	性別職域分離が賃金に与える影響とそのメカニズムに関する実証研究—技能に注目して	高松里江	2012年(予定)	フォーラム現代社会学、第11号(印刷中)	○
	著書 (分担執筆)	直系同居家族における既婚女性の権威主義的態度とその変化	高松里江	2012年1月20日	吉川徹編『長期追跡調査でみる日本人の意識変容—高度経済成長時代の仕事・家族・エイジング』ミネルヴァ書房、194-208.	
	学会発表 (国内)	初職就業にみられる性別の影響についての要因分解—専攻分野を媒介とした間接効果に注目して—	高松里江	2012年3月14日(予定)	数理社会学会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.4	高松里江	特別研究員奨励費	日本学術振興会

12	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮		
	学生氏名	伊藤 理史	研究分野名	社会データ科学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	中高年期における 父親の子育て満足度の規定要因	伊藤 理史	2012年1月20日	吉川 徹編、『長期追跡調査でみる日本人の 意識変容』ミネルヴァ書房, Pp150-162.	
	年報 (研究ノート)	潜在クラス分析を用いた 計量社会学的アプローチ	藤原 翔・伊藤 理 史・谷岡 謙	2012年3月31日	年報人間科学 第33号 (印刷中)	
	学会発表 (国内)	政党支持研究における新しい視座 —社会学的な政治意識研究の可 能性	伊藤 理史	2011年5月1日	関西社会学会 第62回大会 (甲南女子大学)	
	学会発表 (国内)	職業階層と政党支持意識の長期的 趨勢 —対数線形・対数乗法モデル による分析	伊藤 理史	2012年3月1日	数理社会学会 第53回大会 (鹿児島大学)	
	学会発表 (国内)	一般化順序ロジットモデルを用いた 意識・行動変数の分析	谷岡 謙・藤原 翔・ 伊藤 理史	2012年3月1日	数理社会学会 第53回大会 (鹿児島大学)	
	研究会発表	SSP-調査における 政治意識の基礎的分析	伊藤 理史	2011年11月5日	SSP研究会 第2回大会 (大阪大学)	
	研究会発表	”職業階層と政党支持意識”再考	伊藤 理史	2012年2月24日	SSP研究会 第4回大会 (統計数理研究所)	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.5	伊藤理史	平成22年度特に優れた業績による返還免除の認定	日本学生支援機構

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011. 11	伊藤理史・三谷はるよ	大学院生調査研究助成	大阪大学グローバルCOEプロジェクト「コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点」

13	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端亮・稲場圭信		
	学生氏名	三谷 はるよ	研究分野名	社会データ科学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	被災地における宗教施設・宗教者の 災害救援活動の調査報告	稲場圭信・三谷はる よ・横井桃子	2011年8月18日	『平成23年度ヒューマンサイエンスプロジェクト 「コミュニティ復興の人間科学」報告書』 (http://keishin.way-nifty.com/jp/files/110726-29_report_ver6-2.pdf)	
	報告書 (大学)	被災地における宗教施設・宗教者の 災害救援活動の調査報告	稲場圭信・三谷はる よ・横井桃子・澤田朋 弥	2011年10月21日	『平成23年度ヒューマンサイエンスプロジェクト 「コミュニティ復興の人間科学」報告書』 (http://keishin.way-nifty.com/jp/files/110927-30report1021.pdf)	
	著書 (分担執筆)	「介護の社会化」をめぐる意識の変 容	三谷はるよ	2012年1月20日	吉川徹編『長期追跡調査でみる日本人の意識 変容—行動経済成長世代の仕事・家族・エイ ジング』ミネルヴァ書房, pp209-221	
	学会発表 (国内)	福祉社会を支えるボランティアの実 像—全国調査データの計量分析 から	三谷はるよ	2011年6月12日	第9回福祉社会学会(於:首都大学東京)	
	学会発表 (国内)	大震災直後における寺社・教会の即 時的役割 —被災地宗教施設での聞 き取り調査から—	三谷はるよ・横井桃子	2012年3月10日	「宗教と社会」学会 2011年度関西地区大会 (於: 佛教大学)	
	研究会発表	現代日本におけるボランティアの実 像	三谷はるよ	2011年4月1日	宗教社会学の会:2011年4月定例会(於:大阪 大学)	
	研究会発表	ボランティア行為にみる階層分化— SSP-I2010・社会的活動項目の分析 から	三谷はるよ	2011年11月6日	SSPプロジェクト第2回研究会(於:大阪大学)	
	研究会発表	ライフスタイル・ジェンダーと教育	中井美樹・乾順子・久 山健太・三谷はるよ	2012年2月24日	SSPプロジェクト第4回研究会(統計数理研 究所共同利用研究公開研究会)(於:統計数理研 究所)	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.3	三谷はるよ	人間科学研究科賞	大阪大学大学院 人間科学研究科

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	三谷はるよ	2011年度公益財団法人家計経済研究所研究助成	公益財団法人家計経済研究所
2011.12	伊藤理史・三谷はるよ	平成23年度グローバルCOE大学院生調査研究助成	グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点」

14	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮		
	学生氏名	谷岡 謙	研究分野名	社会データ科学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	潜在クラス分析を用いた計量社会的 アプローチ —地位の非一貫性, 格差意識, 権威主義的伝統主義を 例に—	藤原 翔・伊藤 理 史・谷岡 謙	2012年3月(予定)	年報人間科学 第33号(印刷中)	
	研究会発表	SSP-I2010における階層帰属意識 の基礎分析	谷岡 謙	2011年11月5日	第2回SSP研究会(大阪大学豊中キャンパス)	

15	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	稲見 直子	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	コウハウジングにおける子育て共同化の実践とコミュニティ形成における意義ーアメリカ・オレゴン州Trillium Hollow Cohousingを事例にー	稲見 直子	2011年10月	都市住宅学 第75号pp 71-80.	○

16	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	Scott North、辻 大介		
	学生氏名	Kim Viktoriya	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	Conflict and Strategies in Cross-Border Marriages: The Experiences of Women from the Former Soviet Union and Japanese Men	Viktoriya Kim	2011年3月1日	Proceedings of the 3rd Next-Generation Global Workshop "Migration: Global Reconstruction of Intimate and Public Spheres (December 11-12, 2010, Kyoto University)"	

17	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	白岩 優姫	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	アメリカにおける「自然な出産」の現在	白岩優姫	2012年1月10日	『コンフリクトの人文科学 第四号』	○
	学会発表 (国内)	男女共同参画社会実現に向けた行政の課題	白岩優姫 玉井真理子 藤田朋子	2011年5月28日	関西社会学会	
	学会発表 (国内)	男女共同参画社会づくりに向けた社会調査に関する検討	白岩優姫 玉井真理子 藤田朋子	2011年9月24日	日本教育社会学会	

18	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	藤田 智博	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	「ネット右翼」的なものの虚実ー調査データからの実証的検討	辻大介・藤田智博	2011年5月25日	小谷敏他編『若者の現在 政治』, 日本図書センター, Pp.131-57.	
	書評論文	<書評> 土井隆義著『人間失格?ー罪を犯した少年と社会をつなぐ』	藤田智博	2012年3月(予定)	『年報筑波社会学』第3-4 合併号, 筑波社会学会(印刷中)	
	学会発表 (国内)	グローバリゼーション研究における文化概念ージェイムズ・クリフォードにおける移動とローカリティ	藤田智博	2011年5月29日	第62回関西社会学会大会、甲南女子大学	
	学会発表 (国外)	J-League as a Contact Zone: Japanese Football beyond National Lens	Fujita Tomohiro	2011年7月24日	Cultural Typhoon, Kobe Center for Overseas Migration and Culture Interaction	

19	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介・木前 利秋		
	学生氏名	鈴木 彩加	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	主婦たちのジェンダーフリー・バックラッシュー保守系雑誌記事の分析から	鈴木 彩加	2011年6月30日	ソシオロジ, 171, 21-37	○
	学会発表 (国内)	草の根保守運動への動員要因ー愛媛県におけるジェンダーフリー・パッシングの事例から	鈴木 彩加	2011年5月29日	関西社会学会第62回大会	
	学会発表 (国外)	Motherhood as Strategy	Shihoko, Nakagawa, Ayaka, Suzuki, Kazue, Muta, Yayo, Okano	2011年7月3日	Women's Worlds 2011	○
	DVD製作協力	Women Pioneersー女性先駆者たち2 高田ユリと消費者運動	財団法人大阪府男女共同参画推進財団, 鈴木 彩加	2011年7月1日	財団法人 大阪府男女共同参画推進財団	
	DVD製作協力	Women Pioneersー女性先駆者たち8 江上フジと子ども、婦人番組	財団法人大阪府男女共同参画推進財団, 鈴木 彩加	2011年7月1日	財団法人 大阪府男女共同参画推進財団	
	市民講座講演	高田ユリと消費者の権利	鈴木 彩加	2012年2月17日	Women Pioneers DVD鑑賞会&読書会, 財団法人 大阪府男女共同参画推進財団	

20	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	玉城 福子	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	沖縄戦の犠牲者をめぐる共感共苦の境界線—自治体史誌における「慰安婦」と「慰安所」の記述に着目して—	玉城福子	2011年6月	フォーラム現代社会学	
	著書 (分担執筆)	沖縄戦をめぐる表象の政治—自治体史誌における「慰安婦」研究の形骸化に焦点を当てて—	玉城福子	2012年3月	競合するジャスティス—ローカリティ・伝統・ジェンダー—	
	著書 (分担執筆)	Remembering the Battle of Okinawa, Forgetting the “Comfort Women”	玉城福子	2012年3月	The Gender Politics of War Memory: Asia-Pacific and Beyond	
	学会発表 (国内)	沖縄県平和祈念資料館展示改ざん事件の議論で不可視化されたもの	玉城福子	2011年11月7月	日本女性学会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011年度	玉城福子	大学院生調査研究助成	大阪大学大学院 コンフリクトの人文国際研究教育拠点

21	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介・藤川 信夫		
	学生氏名	河合 翔	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	身体とまなざしの社会的コンフリクト—脳性麻痺者の身体をめぐる経験から	河合翔	2011年10月2日	障害学会第8回大会	

22	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	FERMIN, Tricia Abigail Santos	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	The Things Girls Do When the Lights Are Out: Exploring Desire and Gender through Manila's Lights Out Convention	Tricia Abigail Santos Fermin	2011年4月2日	Association for Asian Studies (AAS) and International Convention of Asia Scholars (ICAS) Joint Conference	
	学会発表 (国外)	The Longing for a “Gender-Open Japan”: Filipino Yaoi and BL Fans' Imaginations of Contemporary Japanese Gender and Sexual Norms	Tricia Abigail Santos Fermin	2012年2月23日	3rd International Conference of the Japanese Studies Association in Southeast Asia (JSA-ASEAN)	
	研究会発表	Appropriating the Yaoi Fandom in the Philippines: Opening Familiar and New Sites of Conflict, Resistance and Imaginations	Tricia Abigail Santos Fermin	2011年10月13日	National University of Singapore's Workshop on Japanese Culture in Southeast Asia	

23	指導教員	辻 大介	副指導教員	牟田 和恵		
	学生氏名	妹尾 麻美	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	Creating Mental Illness	妹尾麻美	2012年3月(予定)	年報人間科学第33号(印刷中)	

24	指導教員	Scott North	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	大塚 洋美	研究分野名	文化社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	連合、全労連の若手組合員へのインタビュー調査から見えてきたもの	大塚 洋美	2011年11月19日	社会労働研究会	
	シンポジスト	「働く意味みつけない! …これってゼイタク?」	大塚 洋美	2011年7月2日	働く女性の大阪集会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.4	大塚 洋美	青年の労働運動に社会的支援を	民主法律時報

25	指導教員	山中 浩司	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	野島 那津子	研究分野名	文化社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	痙攣性発声障害にみる名を与えられることのポテンシャルについて—医療化批判の再考に向けて—	野島那津子	2011年5月21日	第37回日本保健医療社会学会大会抄録集32.	
	学会発表 (国内)	痙攣性発声障害を患う人びとが抱える二重の困難について—コミュニケーションの困難と存在論的困難—	野島那津子	2011年5月29日	第62回関西社会学会大会抄録集	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.5	野島那津子	大学院生調査研究助成	大阪大学グローバルCOEプログラム

26	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	堤 修三		
	学生氏名	上野 山裕士	研究分野名	福祉社会論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	公民館を拠点とする地域福祉実践の展開と福祉コミュニティの形成に関する研究	上野山裕士	2012年3月(予定)	地域福祉研究、No40(印刷中)	○
	年報 (書評論文)	書評 永田祐「ローカル・ガバナンスと参加」	上野山裕士	2012年3月(予定)	同志社大学社会福祉教育・研究支援センターニューズレター、No14(印刷中)	
	学会発表 (国内)	小地域の地域形成における地域拠点の機能に関する研究	上野山裕士	2011年6月5日	日本地域福祉学会第25回大会	
	学会発表 (国内)	公民館を拠点とする地域形成における住民参加と、参加を通じた主体形成に関する研究	上野山裕士	2011年12月4日	日本福祉教育・ボランティア学習学会第17回大会	

27	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	堤 修三		
	学生氏名	久保 恵理子	研究分野名	福祉社会論	学年	DC 2 年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.5	久保 恵理子	大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文学」	大阪大学グローバルCOEプログラム

28	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	堤 修三		
	学生氏名	佐藤 桃子	研究分野名	福祉社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	デンマークにおける「利用者委員会」の役割に関する研究—オーデンセ市の保育所と保護者委員会の事例からの考察—	佐藤桃子	2012年3月31日(予定)	地域福祉研究第40号(印刷中)	○
	学会発表 (国内)	デンマーク・オーデンセ市の保育所における「保護者委員会」の参加	佐藤桃子	2011年12月18日	近畿地域福祉学会平成23年度大会	

29	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員			
	学生氏名	谷村 友梨	研究分野名	福祉社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	知的障害をもつ子どもと母親の関係に関する研究	谷村友梨	2011年6月5日	日本地域福祉学会第25回大会報告要旨集81—82	

30	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員			
	学生氏名	中島 さやか	研究分野名	福祉社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	コミュニティが子どもの発達に与える影響に関する研究—豊中市地域子ども教室の事例から—	中島さやか	2011年6月5日	日本地域福祉学会第25回大会	

31	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	森 元斎	研究分野名	現代思想	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	生命の根源のほうへ、おもむろに	森元斎	2011年5月25日	『ARTing』、花書院	
	学術論文 (国内)	自然の形而上学から否定と知の倫理へ	森元斎	2011年11月1日	『現代思想』、青土社	
	学術論文 (国内)	蜂起と保守と革命と	森元斎	2012年1月1日	『現代思想』、青土社	
	著書 (共編著)	VOL エピステモロジー	金森修、近藤和敬、森元斎	2011年6月30日	『VOL エピステモロジー』、以文社	
	エッセイ	未来のための自然哲学	森元斎	2011年6月15日	『現代思想』、青土社	
	エッセイ	連帯する衛いなきダンディズムのほうへ、「まじめ」に	森元斎	2012年2月28日	『歴史としての3.11』、河出書房新社	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.3.3	森元斎	書評「哲学図鑑に名前が載る日」	図書新聞、3面

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	森元斎	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会

32	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	小倉 拓也	研究分野名	現代思想	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ドゥルーズ哲学における「他者」の問題	小倉拓也	2011年9月1日	『フランス哲学・思想研究』、第16号、pp. 71-79	○
	翻訳	E. ヴィヴェイロス・デ・カストロ「強度的出自と悪魔的縁組」	山崎吾郎、小倉拓也	2011年11月1日	『現代思想』、vol.39-16、青土社、pp. 170-209	
	翻訳	J. ログザンスキー「愛撫から傷へーレヴィナスの行き過ぎ」	小倉拓也	2012年2月14日	『現代思想』、vol.40-3、青土社、pp. 252-267	
	年報 (学術論文)	ドゥルーズにおける「倒錯」の問題——1960年代におけるその展開と帰結	小倉拓也	2012年3月(予定)	『年報人間科学』、第33号、pp. 75-88(印刷中)	○
	学会発表 (国内)	翻訳の形而上学——ハイデガー、ラカン、アガンベン	小倉拓也	2011年3月12日	日本記号学会研究プロジェクト「翻訳の記号論」	
	学会発表 (国内)	ドゥルーズにおける「倒錯」の問題圏	小倉拓也	2011年9月10日	日仏哲学会2011年秋季研究大会	
	学会発表 (国外)	The Other and the Possible: Perspectivism in Deleuze and Phenomenology	Takuya Ogura	2011年8月4日	The 5th Symposia Phaenomenologica Asiatica	
	研究会発表	記号コミュニケーションにおける遊び、空想、否定	小倉拓也	2011年5月22日、6月19日	現在思想の会(研究代表:菅野盾樹)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	小倉拓也	平成23年度特別研究員奨励費	日本学術振興会

33	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	吉上 博子	研究分野名	現代思想	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ドゥルーズ・ガタリの公理系論—グローバルな平滑空間と新しい戦争の諸形態	吉上博子	2011年9月10日	日仏哲学会2011年秋季研究大会	
	年報 (書評論文)	Deleuze et L'Anti-Œdipe	吉上博子	2012年発行予定	年報人間科学	

34	指導教員	村上 靖彦	副指導教員	檜垣 立哉		
	学生氏名	大黒 温俊	研究分野名	現代思想	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評)	"Subjectivity and Intersubjectivity in Modern Philosophy and Psychoanalysis A Study of Sartre, Binswanger, Lacan, and Harbermas" Roger Frie 1997	大黒温俊	2012年3月(予定)	年報人間科学 第33号(印刷中)	

35	指導教員	中川 敏	副指導教員	栗本 英世		
	学生氏名	権 允義	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	生産財から環境材へ:日本の山村地域におけるFSC認定材をめぐるエコ・ポリシー	権允義	2011年6月12日	日本文化人類学会第45回研究大会論文集188項	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.11	権允義	GCOE大学院生調査研究助成費	大阪大学大学院人間科学研究科

36	指導教員	中川 敏	副指導教員	栗本 英世		
	学生氏名	片 雪蘭	研究分野名	人類学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	「真のチベット」をめぐるコンフリクト	片雪蘭	2012年3月17日(予定)	2011年度第2回近畿地区研究懇談会・修士論文発表会	

37	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏		
	学生氏名	伊東 未来	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書(単著)	『ジェンネの街角で人びとの語りを聞く』	伊東未来	2011年12月25日	ブックレット「アジアを学ぼう」別巻②、風響社	
	学会発表 (国内)	「都市民」の村落への季節労働	伊東未来	2011年5月22日	日本アフリカ学会第48回学術大会、弘前大学	○
	研究会発表	多民族間の横断的紐帯としてのイスラーム	伊東未来	2012年3月2日	映像資料を活用したイスラームの多様性に関する地域間比較研究、国立民族学博物館	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	伊東未来	特別研究員(DC2)	日本学術振興会

38	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏		
	学生氏名	藤井 真一	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	なぜ非当事者である中央政府にコンベンションを要求するのか:ソロモン諸島における伝統的な紛争解決行為の考察	藤井真一	2012年1月20日	コンフリクトの人文学、4、155-175。	○
	書評論文	<書評>春日直樹(編)『現実批判の人類学:新世代のエスノグラフィへ』	藤井真一	2012年3月(予定)	コンフリクトの人文学、5。	
	学会発表 (国内)	なぜ中央政府に対してコンベンションを要求するのか:ソロモン諸島における伝統的な紛争解決行為に注目して	藤井真一	2011年6月11日	日本文化人類学会第45回研究大会、於法政大学。	○
	研究会発表	『エスニック・テンション』とは何であったのか:紛争後ソロモン諸島社会における民族間関係を理解するために	藤井真一	2011年7月2日	平成21~24年度国立民族学博物館共同研究「オセアニアにおける独立期以降の<紛争>に関する比較民族誌的研究」(丹羽典生代表)、於国立民族学博物館。	
	研究会発表	コメント	藤井真一	2012年3月10日(予定)	平成21~24年度国立民族学博物館共同研究「オセアニアにおける独立期以降の<紛争>に関する比較民族誌的研究」(丹羽典生代表)、於国立民族学博物館。	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.5	藤井真一	大学院生調査研究助成	大阪大学人間科学研究科グローバルGCOEプログラム

39	指導教員	森田 敦郎	副指導教員	中川 敏		
	学生氏名	古川 不可知	研究分野名	人類学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評論文	書評:中野麻衣子+深田淳太郎 共編『人=間の人類学——内的な関心の発展と誤読』	古川不可知	2012年1月10日	『コンフリクトの人文学 第4号』	
	研究会発表	ネパール東部、ヒマラヤ南麓地域における観光とアイデンティティ	古川不可知	2012年3月17日(予定)	2011年度第2回近畿地区研究懇談会・修士論文発表会	

40	指導教員	森田 敦郎	副指導教員	栗本 英世		
	学生氏名	松本 篤	研究分野名	人類学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	昭和のなにわわたしのくらし 古くて新しい出会いの場 映像アーカイブ 映像目録	松本篤	2011年3月31日	平成22年度大阪市立大学新産業創生研究「映像資料コンテンツの作成と活用の事業化モデル」事業報告書 pp.1-35	
	学会発表 (国内)	メディア実践のイノベーション	松本篤	2012年3月17日	文化人類学会近畿地区修士論文発表会	

教育学系 在籍者 128名 回答者 109名 研究成果 有 55名 成果有の人数(%) 50%
 回答者率 85% 無 54名

1	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	竹田 康子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	モンテッソーリ教育におけるセガン教具の継承と発展	竹田康子	2012年1月20日	セガン研究報 セガン生誕200周年記念号/第Ⅲ期第1号(通巻第8号)/日本セガン研究会	
	学会発表(国内)	モンテッソーリ教育とセガン	竹田康子	2011年8月6日	日本モンテッソーリ学会 第44 回大会	

2	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	江川 美由紀	研究分野名	教育人間学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	介護総合演習の方略と検討—地域・授業科目間・教員連携の視点と効果—	江川美由紀・後藤多美子・森永夕美	2011年8月1日	介護福祉教育 第17巻 第1号 32-39	○

3	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	徳永 健介	研究分野名	教育人間学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	会報誌	生活の中のライフストーリーワーク	徳永祥子、徳永健介	2012年4月発行(印刷中)	季刊『児童養護』Vol.42 No.4	
	学会発表(国外)	Is the conventional philosophy of care out-of-date? -A report from a cottage parent	Kensuke Tokunaga	2011年8月1日	第16回国際犯罪学会	

<雑誌>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.4発行(印刷中)	徳永健介、徳永祥子	支援者が「生き残る」こと—巻き込まれと感情労働の観点から	『そだちと臨床』Vol.12

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.2	徳永健介	文献賞優秀賞	全国児童自立支援施設協議会

4	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	京極 重智	研究分野名	教育人間学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	『フレーム分析』の応用可能性—教育場面に着目して	京極 重智	2011年11月13日	関西教育学会第63回大会発表要旨集録 24.	

5	指導教員	藤川 信夫	副指導教員	木村 涼子、小野田 正利		
	学生氏名	佐々木 暢子	研究分野名	教育人間学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	大学の授業がつくられるとき—FD研究における舞台論的考察の可能性—	佐々木暢子	2011年11月13日	関西教育学会	

6	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	高田 俊輔	研究分野名	教育人間学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	高校野球のメリットクラシー	高田俊輔	2011年9月25日	日本体育学会第62回大会発表論文集 36-41	

7	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	富澤 美千子	研究分野名	教育人間学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	生活創造としての学習:放課後教育プロジェクトにおける協働活動の生成	山住勝広、富澤美千子、伊藤大輔、蓮見二郎	2011年3月31日	『教育方法学研究』第36巻	
	学術論文 (国内)	「結び目」の中の総合的な学習—ハイブリッドな教育イノベーションの活動理論的研究—	山住勝広、富澤美千子	2012年6月30日予定	関西教育学会第12号紀要	
	紀要論文	野村芳兵衛における生活学校の発見と創造—児童劇の協働自治的実践を	山住勝広、富澤美千子	2011年3月31日	関西大学『学校教育学論集』第1号	
	学会発表 (国内)	「結び目」の中の総合的な学習—ハイブリッドな教育イノベーションの活動理論的研究—	山住勝広、富澤美千子	2011年8月25日	日本教育学会 第70回大会	
	学会発表 (国内)	野村芳兵衛の保育論における子どものミメシスの活動の問題	富澤美千子	2011年8月6日	関西大学 第1回活動理論学会	
	学会発表 (国内)	野村芳兵衛における生活教育思想の原点としての保育	富澤美千子	2011年10月29日	世界新教育学会 2011年度WEF「国際フォーラム」	

8	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	緒方 巧	研究分野名	教育工学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	eラーニングシステムによる基礎看護技術習得への学習支援の評価	緒方巧 西上あゆみ 湯浅美香	2011年8月7日,8日	第37回日本看護研究学会学術集会	○
	学会発表 (国内)	基礎看護技術教育へのeラーニング導入期における視聴覚態の分析	湯浅美香 西上あゆみ 緒方巧	2011年8月7日,8日	第37回日本看護研究学会学術集会	○
	学会発表 (国内)	基礎看護学の早期実習における実習評価の分析	湯浅美香 西上あゆみ 緒方巧	2011年10月1日	第24回近畿・北陸地方学術集会	○

9	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	河崎 哲嗣	研究分野名	教育工学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	<査読済, 修正後印刷へ>A Study of Mathematical Modelling on Year 12 Students' Function	河崎哲嗣	未定(2012年3~5月)	The 12th International Congress on Mathematical Education	○
	学術論文 (国外)	<印刷中>The Problems of Mathematical Modelling Introduction on Mathematics Education in Japanese School	河崎哲嗣, 守屋誠司, 岡部恭幸, 前迫孝憲	2012年3月(予定)	Journal of Mathematical Modelling and Application 2011, Vol. 1, No.5	○
	紀要論文	Developing Japanese Senior High School Students' Consciousness of the Interrelations between Mathematics and Science -Through Mathematical Modelling Experiences-	河崎哲嗣	2012年1月	園田学園女子大学論文集第46号,131-146	○
	紀要論文	<印刷中>初等教育段階における“正・負の数”の教材開発(その1)	小田翔吾, 河崎哲嗣, 渡邊伸樹	2012年2月	京都教育大学教育実践研究紀要(12)	○
	著書 (分担執筆)	Using Modelling Experiences to Develop Japanese Senior High School Students' Awareness of the Interrelations between Mathematics and Science	河崎哲嗣, 守屋誠司	2011年4月	Trends in Teaching and Learning of Mathematical Modelling ICTMA14(Springer/NewYork), 303-310	○
	学会発表 (国内)	新学習指導要領「数学Ⅰ」における統計分野の指導について	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2011年9月	2011年度数学教育学会秋季例会発表論文集 数学教育学会誌臨時, 126-128	
	学会発表 (国内)	高等学校におけるデータの分析を旨とした数学的活動の実践研究—サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)事業を通して(その1)—	山本健司, 勝間典司, 本田裕, 河崎哲嗣	2011年9月	2011年度数学教育学会秋季例会発表論文集 数学教育学会誌臨時, 120-122	
	学会発表 (国内)	高等学校における単元「データの分析」に関する基礎的研究—看護師・保健師を目指す専門学校生を対象とするカリキュラムからの考察—	河崎哲嗣	2011年9月	2011年度数学教育学会秋季例会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊, 129-131	
	学会発表 (国内)	理数教育普及のための大学公開講座の開設とその実践活動—はじめて出会うわくわくサイエンスの活動報告—	河崎哲嗣	2011年11月	平成23年度日本理科教育学会近畿支部大会, 5	
	学会発表 (国内)	初等中等教育における地球を柱にした基礎的な理数教育の研究	河崎哲嗣, 前迫孝憲, 廣岡正昭, 畔柳英徳	2012年2月	第51回近畿数学教育学会	
	学会発表 (国内)	<印刷中>小学校教員を志す文系大学生における理数教育の取り組み—実態の背景と研究の目的— 小学校教員を志す文系大学生における理数教育の取り組み—実態の背景と研究の目的—	河崎哲嗣, 岡部恭幸, 守屋誠司, 前迫孝憲	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	
	学会発表 (国内)	<印刷中>初等・中等教育段階における体系的な視点を有した数学教材の開発(その1)—ソファー問題の実践—	黄瀬正敏, 河崎哲嗣	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	

学会発表 (国内)	<印刷中>記述統計の重要性－研究会・講演会等から分かってきた実態－	河崎哲嗣, 稲葉芳成	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊
学会発表 (国内)	<印刷中>高等学校におけるデータの分析を目指した数学的活動の実践研究－サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)事業を通して(その2)－	山本健司, 勝間典司, 三宮智子, 河崎哲嗣	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊
学会発表 (国内)	<印刷中>高等学校におけるデータの分析を目指した数学的活動の実践研究－総合的な学習の時間の活用(その1)－	紀平武宏, 河崎哲嗣	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊
学会発表 (国内)	<印刷中>高等学校数学に於ける生徒の言語力の実態と考察－数学学習のリーディング化の警鐘－	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2012年3月	2012年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊
学会発表 (国外)	A Study of the Effectiveness of Mathematical Modelling of Home Delivery Packaging on Year 12 Students' Function Education	河崎哲嗣, 二澤善則	2011年7月	15th International Conference on the Teaching of Mathematical Modelling and Applications, Refereed(15th International Conference on the Teaching of Mathematical Modelling and applications), CD
学会発表 (国外)	Some subjects made clear by the study of modelling, on the school mathematics in Japan	河崎哲嗣	2012年3月	46. Jahrestagung der Gesellschaft für Didaktik der Mathematik, 85

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.12	河崎哲嗣	<印刷中>学校数学(小学校から高等学校)を見渡す高大連携の数学教育－数学的モデリングに視座したカリキュラム－(査読付)	第9回高大連携教育フォーラム報告集 (財団法人大学コンソーシアム京都)

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	河崎哲嗣	学術研究助成基金助成金	独立行政法人日本学術振興会

10	指導教員	三宮 真智子	副指導教員		
	学生氏名	西森 章子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年 DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	学会発表 (国内)	大学生におけるレポート観の予備的検討	西森章子・三宮真智子	2011年7月24日	日本教育心理学会第53回総会発表論文集、249

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	西森 章子	科学研究費補助金(若手(B))	日本学術振興会

11	指導教員	三宮 真智子	副指導教員		
	学生氏名	山村 麻予	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年 DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	年報 (学術論文)	幼児期における実行機能と感情理解課題の関連性	山村麻予・辻本耐・中谷素之	2011年3月31日	大阪大学人間科学部教育学系年報、16巻、59-72頁
	年報 (学術論文)	児童が考える「思いやり」行動とはどのような行動 - 小学生を対象にした自由記述調査から -	山村麻予・中谷素之	2012年3月(予定)	大阪大学人間科学部教育学系年報、17巻
	学会発表 (国内)	児童期における被援助志向性と向社会的行動選択の関連－場面想定法による検討	山村麻予	2011年9月4日	日本感情心理学会第19回・日本パーソナリティ心理学会第20回合同大会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4.~	山村 麻予	特別研究員奨励費	日本学術振興会

12	指導教員	三宮 真智子	副指導教員		
	学生氏名	亀岡 正睦	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	紀要論文	算数科における「ふきだし法」の指導法的意義について(3)	亀岡 正睦	2010年3月1日	神戸親和女子大学児童教育学研究第14号
	紀要論文	算数科における「ふきだし法」の指導法的意義について(4)	亀岡 正睦	2011年3月1日	神戸親和女子大学児童教育学研究第15号

13	指導教員	三宮 真智子	副指導教員		
	学生氏名	山口 洋介	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	学会発表 (国内)	大学生における創造観に関する探索的調査	山口洋介・三宮真智子	2011年7月25日	日本教育心理学会第53回総会発表論文集、326

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.9	山口 洋介	平成23年度 論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科

14	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	古本 温久	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	第Ⅱ章 実践編4「比較する」思考スキルの活用(算数科3年)	古本温久	2012年2月10日	関西大学初等部(著)、「関大初等部式 思考力育成法」、さくら社 Pp.121-138	
	研究会発表	「ふきだし法」の実践的研究—Toolとしての<ふきだし>が持つ発想支援の効果の検討—	古本温久	2011年8月1日	第93回全国算数・数学教育研究(神奈川)大会	
15	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	奥田 剛士	研究分野名	教育心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	The Characteristics of the Inmates of Various Crimes: Comparing the Results of the Group Tests.	Satoshi Nakajima, Tomohiro Tadano, Minoru Taguchi, Izumi Okushita, Tsuyoshi Okuda	2011年8月5日	16 th World Congress of the International Society for Criminology	
16	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	坂東 希	研究分野名	教育心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	刑務所内治療共同体プログラム参加受刑者の被害体験に関する調査報告	坂東 希・藤岡 淳子・毛利 真弓	2011年6月4日	日本司法精神医学会第7回大会	
	学会発表 (国際/国内)	刑務所内「治療共同体」プログラム参加受刑者の体験に関する調査報告	坂東 希	2011年8月8日	国際犯罪学会第16回世界大会	
17	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	田辺 裕美	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	公開講座	ノルウェーの学校及び家庭にみる「信頼と責任」の捉え方について	田辺裕美	2011年11月13日	刑務所のノーマライゼーションとトランジットケアを考える会	
18	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	仲里 雄希	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	児童自立支援施設におけるグループ実践報告	藤岡淳子・坂東希・田中久美子・湯浅紀子・仲里雄希・吉澤奈央	2012年2月21日	関西非行臨床研究会	
19	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	吉澤 奈央	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	児童自立支援施設におけるグループ実践報告	藤岡淳子・坂東希・田中久美子・湯浅紀子・仲里雄希・吉澤奈央	2012年2月21日	関西非行臨床研究会	
20	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	筒井 優介	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	飛翔、そして帰還-鳥シャーマンとしてのイニシエーション-	筒井優介	2011年12月28日	大阪大学大学院人間科学研究科 心理教育相談室紀要17	○
	学会発表 (国内)	錬金術再考-魂の輝きを求めて-	筒井優介・上條史絵	2011年6月5日	日本ユング心理学会第2回大会研究発表抄録集	
21	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	成澤 知美	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	Development of a manual for the early psychosocial care of crime victims	Satomi Nakajima, Tomomi Narisawa, Keiko Asano, Yuriko Suzuki, Maiko Fukasawa, Yoshiharu Kim.	2011年11月5日	International Society for Traumatic Stress 27th annual meeting	

22	指導教員	老松 克博	副指導教員			
	学生氏名	森 文彦	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要事例論文	娘との関係改善を求めて来談した母親との面接経過	森 文彦	2011年12月	大阪大学心理教育相談室紀要第17号	○

23	指導教員	老松 克博	副指導教員			
	学生氏名	柴田 早紀	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィー患者の家族に対する臨床心理学的アプローチ—家族への調査を通じて—	柴田早紀	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度論文集, 43-45.	
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィー病棟におけるケースカンファレンス—患者の死後行われた事例—	柴田早紀	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度論文集, 40-42.	
	報告書 (大学)	家族のニーズとこころのケア	柴田早紀	2011年3月	チューター家のこころのみちしるべ② 筋ジストロフィーとこころのケア, 11-13.	
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィー患者の家族に対する臨床心理学的アプローチ(多施設共同研究)	柴田早紀	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度研究成果報告書, 34.	
	報告書 (大学)	医師を対象としたDMDの病気の説明に関するアンケート調査	井村修・高田紗英子・柴田早紀ら	2011年3月	医師を対象としたDMDの病気の説明に関するアンケート調査	
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィーという病気のより良い説明の仕方と受容過程に関する臨床心理学的研究—成人患者へのインタビューから—	高田紗英子・井村修・藤村晴俊・柴田早紀ら	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度論文集, 38-39.	
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィーという病を伝えること—患者体験から	岩田優子・高田紗英子・柴田早紀ら	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度研究成果報告書, 33.	
	報告書 (研究所等)	筋ジストロフィー児への病気の説明に関する調査—医師を対象として—	藤野陽生・高田紗英子・柴田早紀ら	2011年3月	厚生労働省精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究(筋ジス研究神野班)平成22年度研究成果報告書, 32.	
	学会発表 (国内)	専門病棟看護師の業務継続要因と病棟における臨床心理士の役割に関する研究	良原誠崇・柴田早紀・服巻豊ら	2011年9月	日本心理臨床学会 第30回秋季大会	
	研究発表	筋ジストロフィー患者の発達障害傾向に関する検討	柴田早紀	2011年12月	厚生労働省労科研費—障害者対策総合研究事業—筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種協働研究班 平成23年度班会議	

24	指導教員	井村 修	副指導教員			
	学生氏名	足立 匡基	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	動作法の実践が高齢者の主観的幸福感に与える影響	足立匡基・中野弘治	2011年6月16日	日本老年社会学会 33号2巻/日本老年社会学会 314.	
	学会発表 (国内)	高齢者の心理的適応における動作制御の意義—臨床動作法の視点から—	足立匡基	2011年9月2日	日本心理臨床学会第30回大会論文集/日本心理臨床学会 257.	
	学会発表 (国内)	関係障壁に対する臨床動作による援助の試み	榎原久直・足立匡基	2011年9月17日	日本臨床動作学会第19回学術大会発表論文集 日本臨床動作学会 30-31.	
	研究会発表	高齢者の心理的適応における動作制御の意義—臨床動作法の視点から—	足立匡基・中野弘治	2011年7月6日	大阪大学大学院臨床死生学・老年行動学定期研究会 第9回研究会 話題提供	

25	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	岩田 優子	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	筋ジストロフィー患者の発達障害傾向に関する検討	柴田早紀・藤澤真莉・船越愛絵・結城奈穂・岩田優子・藤野陽生・松本智恵美・久保田千恵・小笹良栄・齊藤利雄・松村剛・井村修	2011年12月16日	2011年度松尾班班会議「筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種協働研究班」	

26	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
学生氏名	小武内 行雄	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次	
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
学術論文 (国内)	しつけを通じた親の「悩み」「成長」と子どもにおけるしつけ認知との関連	小武内行雄	2011年12月1日	教育心理学研究、59、4、414-426.		
報告書 (大学)	「みのり」プロジェクト—大学内のカフェ「アゴラ」を活用した知的障がいのある成人の実習と大学生の教育とを組み合わせたキャリア教育プログラム	天野雄太・上カ谷友 佑・植本仁美・岡田祐 典・小野加代子・小武 内行雄・阪上裕子・清 水伸子・泊由布紀・東 口たまき・森真仁志・ 吉田収・津田英二	2011年3月31日	神戸大学大学院人間発達環境学研究所ヒュー マン・コミュニティ創成研究センター		

27	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
学生氏名	藤野 陽生	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次	
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
事例論文	「そつとしいてほしい」女性との面接過程—触れられるもの、触れられないもの—	藤野陽生	2011年12月	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 17、64-72	○	
学会発表 (国内)	デュシェンヌ型筋ジストロフィー児への病気説明に関する医師への調査	藤野陽生・井村 修・ 齊藤利雄・神野 進	2011年5月	第53回日本小児神経学会総会 脳と発達 43:S209	○	
学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者と家族への望ましい病気の説明	井村 修・藤野陽生・ 齊藤利雄・神野 進	2011年5月	第53回日本小児神経学会総会 脳と発達 43:S208	○	
学会発表 (国内)	筋ジストロフィーの告知に関する医師への調査研究	齊藤利雄・藤野陽生・ 井村 修・神野 進	2011年5月	第53回日本小児神経学会総会 脳と発達 43:S253	○	
学会発表 (国内)	筋ジストロフィーの告知に関する医師への調査研究	齊藤利雄・藤野陽生・ 井村 修・松村 剛・ 藤村晴俊・神野 進・ 佐古田三郎	2011年11月	第65回国立病院総合医学会:354		
学会発表 (国内)	統合失調症患者の姿勢不安定性とその要因の検討	松浦由加子・藤野陽 生・橋本亮太・井村修	2011年12月	2011年度日本リハビリテーション心理学学会発表 論文集:34-35	○	
学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の発達障害傾向に関する検討	柴田早紀・藤澤真莉・ 船越愛絵・結城奈穂・ 岩田優子・藤野陽生・ 松本智恵美・久保田 千恵・小笹良栄・齊藤 利雄・松村 剛・井村 修・藤村晴俊	2011年12月	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上 のための多職種協働研究班 平成23年度班会 議抄録集:54		
学会発表 (国外)	Can we control postural stabilities?	Fujino, H., Matsuura, Y., & Imura, O.	2011年5月	The 4th Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics		
学会発表 (国外)	The psychological mechanisms of the dohsa-hou relaxation and body awareness.	Fujino, H., & Imura, O.	2011年7月	3rd Asian Cognitive Behavior Therapy Conference:67	○	
学会発表 (国外)	The effects of intentional control and the way for controlling body sway.	Fujino, H., Matsuura, Y., & Imura, O.	2011年7月	3rd Asian Cognitive Behavior Therapy Conference:73	○	
患者家族向け 冊子	学生ボランティアの日々	岩田優子・酒見惇子・ 中野恵里・藤野陽生	2011年3月	良原誠崇(編) チュータン一家のこころのみちし るべ2 筋ジストロフィーとこころのケア ~筋ジ ストロフィーの患者さんとご家族への心理支援 ~:27-32		

28	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
学生氏名	榊原 久直	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次	
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
学術論文 (国内)	自閉症児と特定の他者とのあいだにおける関係障害の発達の変容:相互主体的な関係の発達とその様相	榊原久直	2011年3月20日	発達心理学研究第22巻1号/日本発達心理学 会	○	
報告書	社会人ピアワークサポート事業 報告書	井出草平・榊原久直・ 北野智咲	2011年3月	大阪府重点分野雇用創出基金事業		
著書 (分担執筆)	4章3節「子どものこころに寄り添うということ—臨床心理学の立場から」、その他	榊原久直	2011年10月20日	津田英二(監修) 神戸大学大学院人間発達環 境学研究所ヒューマン・コミュニティ創成研究 センター、障害共生支援部門(編)、「インク ルーシヴな社会をめざして〈共に生きる〉とは どういうことか」、かもがわブックレット		
学会発表 (国内)	関係障害に対する臨床動作法による援助の試み	榊原久直・足立匡基	2011年9月17日	日本臨床動作学会第19回学術大会	○	

<その他>

年月	氏名	内容	役割	主催・開催
2011年8月	榊原久直	WISC-IV基礎研修会	講師兼コーディネーター	兵庫県特別支援教育センター自主研修会・特別支援教員研修
2011年4月~	榊原久直	感覚運動指導教室	主指導セラピスト	神戸市総合児童センター

29	指導教員	井村 修	副指導教員	釘原 直樹		
	学生氏名	松浦 由加子	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	統合失調症患者の姿勢不安定性とその要因の検討	松浦由加子・藤野陽生・井村修	2011年12月9日	2011年日本リハビリテーション心理学会学術大会 発表論文集 34-35.	
	学会発表 (国外)	The effects of intentional control and the way for controlling body sway.	Fujino,H., Matsuura, Y., Imura, O.	2011年7月14日	The 3rd Asian cognitive Behavioral Therapy Conference (ACBTC2011).	
	研究会発表	Can We Control Postural Stabilities?	Fujino,H., Matsuura, Y., Imura, O.	2011年5月13日	The 4th Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics.	

30	指導教員	佐々木 淳	副指導教員	藤岡 淳子		
	学生氏名	安達 友紀	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	催眠による認知的評価と痛みの変化に関する研究	安達友紀, 中江文, 柴田政彦, 真下節	2011年7月22日	第33回日本疼痛学会	○
	学会発表 (国外)	Our Recent Activities for Establishment of New Interdisciplinary Research - Characterized by Team Department of Medicine-	Aya Nakae, Yoshiki Maeda, Tomonori Adachi, Kaori Endo, Mariko Osaka, Takashi Mashimo	2011年5月13日	大阪大学グローバルCOEプログラムThe 4th Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics	
	学会発表 (国外)	Cognitive Behavior Therapy for Clinical Pain - Understanding from Systematic Review	Tomonori Adachi	2011年7月14日	The 3rd Asian Cognitive Behavior Therapy Conference	○
	研究会発表	催眠と意識、と痛み～催眠感受性尺度実施時のBIS値の変動からの検討～	安達友紀	2011年9月6日	大阪大学グローバルCOEプログラム テーマ別創成塾「意識(痛み)・情動」	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.7.22	安達友紀	第33回日本疼痛学会優秀演題	日本疼痛学会

31	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	菅波 澄治	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	「私は出来損ないである」と信じている女性との面接過程	菅波澄治	2011年12月28日	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要, 17, 38-51.	
	翻訳	翻訳協力	菅波澄治	印刷中	『APA心理学辞典』	
	研修会講師	「SEIQoLと構成主義」	菅波澄治	2012年3月14日	大阪大学大学院文学研究科臨床哲学研究室主催	

32	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	氏名	和田 奈緒子	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	復職支援プログラムにおける集団問題解決療法の効果と課題	本岡寛子、平井啓、伊藤直、和田奈緒子	2011年9月	日本心理学会第75回大会	

33	指導教員	佐々木 淳	副指導教員	三宮 真智子		
	学生氏名	竹田 剛	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	神経性過食症患者が抱く食事を巡る問題-自己-対人関係の関連性	竹田 剛	2012年10月(予定)	教育心理学研究, 30(3) (印刷中)	○
	紀要論文	大学附属心理相談室における“ブリーフ志向”形成プロセス	竹田 剛	2012年2月14日	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要, 17, 52-60.	
	学会発表 (国内)	研究アプローチに基づいた状態・特性自尊感情概念の再考(1)-研究論文の分類操作-	渡邊 卓也・川本 静香・竹田 剛・サトウタツヤ	2011年9月4日	日本パーソナリティ心理学会第20回大会	
	学会発表 (国内)	研究アプローチに基づいた状態・特性自尊感情概念の再考(2)-トップダウンモデルの検討-	川本 静香・竹田 剛・渡邊 卓也・サトウタツヤ	2011年9月4日	日本パーソナリティ心理学会第20回大会	
	学会発表 (国内)	研究アプローチに基づいた状態・特性自尊感情概念の再考(3)-ボトムアップモデルの検討-	竹田 剛・川本 静香・渡邊 卓也・サトウタツヤ	2011年9月4日	日本パーソナリティ心理学会第20回大会	
	学会発表 (国内)	神経性無食欲症における過度な運動と発達障害の関連	竹田 剛・高橋 美智子・武久 千夏・木川 恵里・新宅 可奈子・生野 照子	2011年11月26日	第16回日本心療内科学会総会・学術大会	
	学会発表 (国内)	神経性過食症患者に求められる医療連携アプローチ	竹田 剛・高橋 美智子・武久 千夏・木川 恵里・新宅 可奈子・生野 照子	2012年2月25日	第52回日本心身医学会近畿地方会	
	学会発表 (国外)	Case-Formulation about Bulimic Self-Esteem	Takeda, T	2011年7月14日	3rd Asian Cognitive Behavior Therapy Conference	○

34	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	片岡 泉	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	A psychological factor related to the distress of "Hitori Koudou" in the Japanese undergraduates	Izumi Kataoka, Jun Sasaki	2011年7月14日	3 rd Asian Cognitive Behavior Therapy Conference	

35	指導教員	近藤 博之	副指導教員	小野田 正利・木村 涼子		
	学生氏名	小西 尚之	研究分野名	教育社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	総合学科高校におけるカリキュラム・トラッキング-3年間のパネル調査から-	小西 尚之	2012年3月 (予定)	カリキュラム研究 第21号(印刷中)	○

36	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	石川 朝子	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (研究会)	藍瑛氏のライフストーリー	石川朝子、他	2011年3月(近刊)	神阪京華僑口述記録研究会『聞き書き 関西華僑のライフストーリー』第4巻 神戸華僑歴史博物館 (印刷中)	
	著書 (分担執筆)	華僑学校の現在	石川朝子、他	2011年3月(近刊)	吉原和男編『読む辞典一人の移動、日本とアジア』第5巻 東信堂 (印刷中)	
	著書 (分担執筆)	「I お互いの経験を聴こう・話そう—ミニ座談会—」、「<コラム>ワークショップのヒント【座談会の進め方】」、「II <コラム>事前調査報告【沖縄】」、「III グループワーク:課題の解決策のアイデアを考える」、「Eグループ:トランスナショナルな子どもたちが地域へ発信するには?」	矢元貴美、石川朝子、大栗、他	2011年3月(近刊)	宮原暁編 GLOCOLブックレット『トランスナショナルな子どもたちの教育を考える』大阪大学GLOCOL (印刷中)	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2010.12	矢元貴美、石川朝子、他	大阪大学GLOCOL大学院生プレゼンコンテスト	大阪大学グローバルコラボレーションセンター

37	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	加賀田 哲也	研究分野名	生涯教育論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	小学校英語活動の「文化理解」に関する指導	加賀田哲也	2011年6月1日	国際理解教育、17、4-12	○
	学術論文 (国内)	ICTを活用した小学校英語活動における知覚学習の効果の検討	生馬裕子、平井愛、加賀田哲也、吉田晴代	2011年6月1日	CIEC研究会論文誌、2、33-38	○
	学術論文 (国内)	小学校と中学校のギャップと指導上の留意点	加賀田哲也	2012年1月1日	英語教育、60、11、16-18	
	著書 (分担執筆)	文部科学省検定教科書 Columbus 1-3	加賀田哲也、他10名	2011年4月1日	光村図書	

38	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子、山本 Beverley		
	学生氏名	陳 思聡	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	Developing Global Citizenship: the effect of studying abroad	S. Chen	2011年 8月	International Journal of Development Education and Global Learning, 3(3), 45-64.	○
	書評論文	Review of Social Transition and Citizenship Education: The System Construction of Objectives and Contents of Citizenship Education in China (社会转型与公民教育-中国公民教育目标与内容体系的建构), by Hui Zhao	S. Chen	2011年10月	Citizenship Teaching & Learning, 7 (1), 108-109.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011. 8	陳思聡 (Sicong CHEN)	大阪大学短期留学助成金	大阪大学

39	指導教員	平沢 安政	副指導教員			
	学生氏名	宮本 美能	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	大学教育現場に多文化共生の関係性を構築する-留学生と日本人学生の混合クラスの中で-	宮本 美能	2012年3月(予定)	異文化間教育学会(雑誌名など未定)	○
	事例論文	"Practicing Education for International Understanding through Language Learning in Japanese Primary Education"	宮本 美能	2012年2月(予定)	Ritsumeikan Studies in Language and Culture, volume 23, number 4	
	事例論文	『国際交流科目』受講のすすめ 一般学生が抱える言語の障壁を低減する工夫	宮本 美能	2012年3月(予定)	『大阪大学国際教育交流センター研究論集 多文化社会と留学生交流』	
	学会発表(国内)	留学生と日本人学生の混合クラスにおける人権教育の実践-効果的な学習テーマをめぐって-	宮本 美能	2011年6月11日	異文化間教育学会第32回大会	
	学会発表(国内)	人権教育の実践 -留学生と日本人学生の混合クラスにおける学習テーマをめぐって-	宮本 美能	2011年8月11日	平成23年度日本人権教育研究学会	
	学会発表(国内)	学生のクラス参加度を向上させる要件-留学生と日本人学生が共に日本語で学ぶクラスの考察	宮本 美能	2011年8月20日	留学生教育学会研究大会	
	学会発表(国内)	Relationship between Multicultural Understanding and Educational Activities Through Collaborative Activities with International and Japanese Students	宮本 美能	2012年3月21日、22日	8th International Conference, Graduate School of Core Ethics and Frontier Sciences, Catastrophe and Justice	
	研究会発表	「多文化共生」を目指したクラス運営 留学生と日本人学生の混合クラスにおける学習環境と学習テーマの考察をめぐって	宮本 美能	2011年11月1日	大阪大学国際教育交流センター研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.12	宮本美能	論文等の外国語校正支援	大阪大学人間科学研究科
2012.1	宮本美能	論文等の外国語校正支援	大阪大学人間科学研究科

40	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子、高田 一宏		
	学生氏名	津村 樹理	研究分野名	生涯教育学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	ワークショップ:「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」	津村樹理 他	印刷中	『GLOCOLブックレット』, 大阪大学グローバルコラボレーションセンター	
	報告書	GLOCOL パラオ フィールドトリップ報告書	津村樹理 他	印刷中	『GLOCOLブックレット』, 大阪大学グローバルコラボレーションセンター	

41	指導教員	志水 宏吉	副指導教員			
	学生氏名	新谷 龍太郎	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書(分担執筆)	第6章 アメリカにおける学力向上政策の幻想と現実	米川英樹・新谷龍太郎	2012年3月(予定)	志水宏吉・鈴木勇編 学力政策の比較社会学【国際編】、明石書店、pp.162-184 —PISA は各国に何をもたらしたか	
	年報(学術論文)	地域文化が学校組織文化に及ぼす影響-Y市内の小中学校を事例として	新谷龍太郎	2011年4月1日	教育文化学年報年報 第6号 2010年度 53-62	
	学会発表(国内)	公立中学校の学校組織文化の比較-Y市の教育文化を軸として	新谷龍太郎	2011年6月4日	日本教育経営学会第51回大会、2011	
	学会発表(国内)	教師の働きがいと学校特	伊佐夏実・新谷龍太郎・鈴木勇	2011年9月24日	日本教育社会学会第63回大会、2011	

42	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	前馬 優策	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	日本語における「言語コード論」の実証的検討:小学校入学時に言語的格差は存在するか	前馬優策	2011年6月10日	教育社会学研究、88、pp.229-250.	○
	学術論文(国内)	近年の学力問題研究をめぐる動向	前馬優策	2011年7月15日	部落解放研究、192、pp.101-108.	
	報告書(大学)	A団地における子どもへの学歴期待	前馬優策	2012年3月末(予定)	今日の格差社会における家族の生活・子育て・教育の実態と新たな困難に関する実証研究(印刷中)	
	報告書(大学)	「言語力」の再文脈化過程(仮)	前馬優策	2012年3月末(予定)	教育文化学年報、第7号(印刷中)	
	著書(分担執筆)	全国学力テストが都道府県にもたらしたもの	志水宏吉、前馬優策、盛満弥生	2012年2月末(予定)	学力政策の比較社会学的研究(国内)(仮)	
	著書(分担執筆)	スコットランドの教育改革と公正性公正の追求	ハヤシザキカズヒコ、前馬優策	2012年3月末(予定)	学力政策の比較社会学的研究(国際)(仮)	
	学会発表(国内)	親のライフコースと子育て・教育:「格差社会における生活・子育て・教育」B 市A 団地調査から	山田哲也、小澤浩明、戸高七菜、前馬優策	2011年9月23日	日本教育社会学会第63回大会要旨収録	

43	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	館奈 保子	研究分野名	教育文化学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	第二世代の子どもの学力形成過程に関する研究—公立小学校でのフィールドワークから—	館奈保子	2011年9月24日	第63回日本教育社会学会	

44	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	敷田 佳子	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	「国際結婚家庭におけるジェンダー—夫婦関係と子供の教育への影響」	敷田佳子	2011年3月1日	『教育文化学年報』、大阪大学大学院人間科学研究科教育文化学研究室6号	
	学会発表 (国内)	「国際結婚家庭の子ども—家庭内言語・文化とアイデンティティ—」	敷田佳子	2011年6月11日	異文化間教育学会 第32回大会発表抄録 pp.120-121	
	学会発表 (国内)	「国際結婚家庭の教育—外国人妻/母を中心とする家族の教育戦略—」	敷田佳子	2011年9月1日	日本教育社会学会 第63回大会発表抄録 pp.264-265	

45	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	氏名	芝野 淳一	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	「良き親」であり「良き日本人」であること—中華学校を選択した保護者のナショナルな道徳的規範をめぐるコンフリクト	芝野 淳一	2012年3月31日	コンフリクトの人文学、5、31-60	○
	学術論文 (国内)	母親たちのノスタルジアにみる中華学校—呼び起される「忘れられた何か」、語り直される「古くささ」	芝野 淳一	2012年3月31日	KG社会学批評、創刊号、81-90	
	報告書 (大学)	国立・私学に進学した子どもってどんな子？	芝野 淳一	2011年12月1日	平成23年度尼崎市立小・中学校学力・生活実態調査報告、52-60	
	学会発表 (国内)	「共生」をめぐるコンフリクト	芝野 淳一	2011年5月29日	第62回関西社会学会	
	学会発表 (国内)	まちかどの記憶とその記録へ—共在の場としての(ながた)を歩く	稲津秀樹・本岡拓哉・中西雄二・野上恵美・山本晃輔・芝野淳一	2011年7月24日	カルチュラル・タイフーン2011	
	学会発表 (国内)	エスニシティをめぐる教育戦略—エスニック・スクールの保護者に対する聞き取りから	棚田洋平・芝野淳一	2011年9月24日	第63回日本教育社会学会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.11	芝野 淳一	大学院生調査研究助成費	大阪大学グローバルCOEプログラム

46	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	知念 涉	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	家の人との会話が学力に与える影響	知念涉	2011年12月	平成23年度尼崎市立小・中学校 学力・生活実態調査報告	
	著書 (分担執筆)	第2章 学力と社会関係資本	志水宏吉・知念涉・中村瑛仁	近刊	未定、明石書店(印刷中)	
	年報 (学術論文)	男性性と学校(仮)	知念涉	2012年3月	教育文化学年報 第7号(印刷中)	
	学会発表 (国内)	教師—生徒関係のダイナミクス	知念涉	2011年9月23日	日本教育社会学会第63回大会、お茶の水女子大学。	

47	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	氏名	中村 瑛仁	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	「教員集団の同僚性は学校の取り組みに影響を与えているか？」	中村瑛仁	2011年12月1日	『平成23年度尼崎市立小・中学校学力生活実態調査報告』大阪大学人間科学研究科教育文化学研究室、120-131	
	年報	「人々の物語を捉える方法論」	中村瑛仁	2012年4月(印刷中)	『教育文化学年報』第7号	
	学会発表 (国内)	「教員文化と教職アイデンティティ」、『日本教育社会学会第63回大会』	中村瑛仁	2011年9月25日	日本教育社会学会第62回発表要旨収録 439-440(於 御茶の水女子大学)	

48	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	岡邑 衛	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	若手教師の専門性を育てる学校	岡邑 衛	2011年4月	平成22年度 科研費報告書 学力向上策の比較社会学的研究	
	年報 (学術論文)	教師の専門性—「反省的实践家」概念を中心に—	岡邑 衛	2011年3月31日	教育文化学年報第6号	

49	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	近藤 博之		
	学生氏名	鍛冶 直紀	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	事例論文	「高校を選ぶ」「仕事を選ぶ」ことを考える授業—一定時制高校「政治経済」で	鍛冶直紀	2011年10月25日	経済教育第30号	○
	学会発表(国内)	経済計算で規範意識を育てる—一定時制高校の「現代社会での試み」—	鍛冶直紀	2011年10月2日	経済教育学会第27回全国大会研究報告要旨集	
	研究会発表(大学)	金箱英俊論文「移民統合における言語教育の役割—ドイツの事例」紹介	鍛冶直紀	2011年12月27日	CG研	

50	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	末岡 加奈子	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	ワークショップ:「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」(秋田県調査報告)	末岡加奈子	印刷中(2012年3月時点)	『GLOCOLブックレット』, 大阪大学グローバルコラボレーションセンター	
	年報(研究ノート)	子どもの社会階層差に着眼する教育—オランダのある移民子弟集中校の取り組み事例—	末岡加奈子	印刷中(2012年3月時点)	大阪大学教育文化学年報 第7号	

51	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	林 茂樹	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(共同研究)	学習におけるユニバーサルデザインに関する研究	大阪府教育センター支援教育研究室プロジェクト・チーム	(印刷中)	大阪府教育センター研究集録第127-06	
	著書(分担執筆)	3章2(3) 生徒をエンパワーする学校づくり・授業づくり	林 茂樹他17名	2012年3月1日	成山治彦・有本昌剛編著/『こうすればできる高校の特別支援教育』/明治図書pp.90-96	
	著書(分担執筆)	『「共感」からはじまる「わかる」授業』	林 茂樹他16名	(印刷中)	大阪府教育委員会編著/『「共感」からはじまる「わかる」授業』/ジアース教育新社	
	年報(学術論文)	子どもを守る地域ネットワークと学校の役割—子ども虐待防止のとりくみを中心に—	林 茂樹	2011年3月31日	大阪大学『教育文化学年報』第6号pp.190-200	

52	指導教員	志水 宏吉	副指導教員			
	学生氏名	古田 美貴	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	第2部テーマ別レポート『中学校における学力向上の課題』	古田美貴	2011年4月1日	平成21年度二本学術振興会科学研究費補助金報告書「学力向上策の比較社会学的研究」	
	報告書	第I部、第2章『小学校と中学校のギャップとは』	古田美貴	2011年11月1日	平成22年度尼崎市立小・中学校 学力・生活実態調査報告 pp. 30-40	
	年報(学術論文)	『中学校入学後における子どもの社会化過程』	古田美貴	2011年4月1日	『教育文化学年報』第6号	

53	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	藪田 直子	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報(学術論文)	「本名を呼び名の実践」の継承の課題と新たな分析の視点	藪田直子	2012年4月(予定)	大阪大学 教育文化学年報 第7号	

54	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	山本 房代	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書(分担執筆)	フィンランドの教育～PISAの「成功」から学ぼうこと～	堀家由妃代、山本房代	2012年3月(予定)	志水宏吉編著、学力政策の比較社会学(書名未定)、明石書店	
	年報(論文)	Finnish Part-time Special Education at junior high school	Fusayo Yamamoto	2012年3月(予定)	教育文化学年報	
	報告	留学のススメ	山本房代	2011年3月31日	OIE Bulletin(国際交流室ニュースレター)	
	報告	留学から学んだこと	山本房代	2012年3月(予定)	OIE Bulletin(国際交流室ニュースレター)	

55	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	志田 未来	研究分野名	教育文化学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	何が子どもたちを学校好きにさせるのか	志田未来	2011年12月	平成23年度尼崎市立小・中学校 学力・生活実態調査報告書	
	年報(学術論文)	ひとり親家庭研究の動向と今後の課題	志田未来	2012年3月	教育文化学年報	

グローバル人間学系 在籍者 88名 回答者 63名 研究成果 有 31名 成果有の人数(%) 49%
 人間学系 回答者率 72% 無 32名

1	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	日下部 尚徳	研究分野名	国際協力学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	バングラデシュにおけるサイクロン防災と住民避難に関する研究	日下部 尚徳	2011年8月1日	上智アジア学、29号、pp.131-148	○
	著書(分担執筆)	NGO・社会的企業と地域研究ー社会連携にむけたー考察ー	日下部 尚徳	2011年8月1日	西芳実編、「キャリア・パスとしての社会貢献?若手地域研究者の現状と社会連携の可能性」、地域研究コンソーシアム/京都大学地域研究統合情報センター/大阪大学グローバルコラボレーションセンター/上智大学アジア文化研究所	
	著書(分担執筆)	バングラデシュの貧困課題と諸政策	日下部 尚徳	2011年11月25日	宇佐見耕一編、「世界の福祉年鑑」、旬報社、pp.44-61	
	学会発表(国内)	開発コンサルタントからソーシャル・ビジネスへーバングラデシュNGOの歴史の変遷と課題ー	日下部 尚徳	2011年6月4日	日本平和学会 2011年度春季研究大会	○
	学会発表(国内)	バングラデシュ社会におけるNGOとイスラームー民間開発組織の活動変容ー	日下部 尚徳	2011年11月19日	龍谷大学現代インド研究センター(RINDAS) 2011年度第1回国内シンポジウム「現代南アジアのムスリム:政治・開発・社会運動」	
	学会発表(国外)	Terrorism and the Coup d'état in Bangladesh: The Case Study Approach of The Bangladesh Rifles Revolt in 2009	Naonori Kusakabe	2011年4月1日	A special joint AAS-ICAS conference in celebration of "70 Years of Asian Studies"	○

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.4	日下部 尚徳	止まらない工場労働者のデモー低賃金と劣悪な環境に抗議ー	時事通信社、『金融財政ビジネス』、10156号、pp.12-15
2011.6	日下部 尚徳	マイクロクレジットとソーシャル・ビジネスーバングラデシュにおける民間開発潮流のゆくえー	ロゴス社、『プランB』、33号、pp.44-49
2011.7	日下部 尚徳	背景に政治的な対立ーノーベル平和賞のユヌス・グラミン銀行総裁解任ー	時事通信社、『金融財政ビジネス』、10179号、pp.10-15
2012.3	日下部 尚徳	注目浴びるソーシャルビジネスー貧困削減効果等の検証が必要ー	時事通信社、『金融財政ビジネス』、10229号、pp.10-13

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	日下部 尚徳	平成23年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会
2011.8	日下部 尚徳	平成23年度地域研究コンソーシアム(JCAS)次世代ワークショップ	地域研究コンソーシアム

2	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英・津田 守		
	学生氏名	竹迫 和美	研究分野名	国際協力論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	小児科外来 医療英語	中村安秀・中野貴司編	2012年1月	発行所 株式会社 診断と治療社	
	学会発表(国外)	International Contribution from the Health Communication Support System 'Health Life Passport' 印刷中	Kiyomi Takizawa Kazumi Takesako Yasuhide Nakamura Tetsuo Sakamaki	2012年4月12日 (抄録査読受理2012年2月、印刷中)	20th International Conference on Health Promoting Hospitals and Health Services, Taiwan	○
	講演	米国の医療通訳士の現状と役割	竹迫 和美	2011年7月9日	主催:医療通訳士協議会、(財)長崎国際交流協会、グローバルヘルス研究センター題目「医療ツーリズムと医療通訳士の役割」	

3	指導教員	中村 安秀	副指導教員			
	学生氏名	Narila Mutia Nasir	研究分野名	国際協力論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	国際会議(プレゼンテーション)	Mother Class and Its Effect to Knowledge on Newborn care in Banten, Indonesia	Narila Mutia Nasir, Yasuhide Nakamura	2011年10月21日	The 43rd APACPH Conference (Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health) in Seoul, South Korea	

4	指導教員	中村 安秀	副指導教員	宮原 暁		
	学生氏名	矢元 貴美	研究分野名	国際協力学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	トランスナショナルな子どもたちへの教育支援におけるワークショップの意義—共有と対話を通して	矢元貴美	2012年3月(予定)	グローバル人間学紀要, Vol.4(印刷中)	○
	会報誌	地域研究次世代ワークショップ「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」	矢元貴美	2011年10月	地域研究コンソーシアム・ニューズレター, No.11, 3.	
	学会発表(国外)	Filipino Mother Tongue Class Activities in Osaka City and Students' Awareness of Their Mother Tongue	Kimi Yamoto	2011年3月20日	Vulnerable Filipino Migrants in Japan, International Conference	○
	学会発表(国外)	Issues in Education to Filipino Children and Children who have Filipino Parent(s): From the Viewpoints of Supporters	Kimi Yamoto	2012年1月28日	12th International Conference of Japanese Studies, Migration and the Creation of Multi-Cultural Society of Japan: Workers, Women and the Next Generation	○
	その他報告	地域研究コンソーシアム次世代ワークショップ「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」	矢元貴美	2011年3月	地域研究コンソーシアムウェブサイト	
	その他年報(報告)	地域研究コンソーシアム次世代ワークショップ「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える」	矢元貴美	2011年5月20日	大阪大学グローバルコラボレーションセンター年報2010, 83-85.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.8	矢元貴美(企画責任者)	地域研究コンソーシアム次世代ワークショップ	地域研究コンソーシアム・大阪大学グローバルコラボレーションセンター
2011.11	矢元貴美	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

5	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英		
	学生氏名	深尾 幸市	研究分野名	国際協力論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	キンシャサにおけるストリートチルドレンの現状とNGOの取り組み	深尾幸市	2011.年12月28日	ボランティア学研究 第11号 審査有	
	学会発表(国内)	キンシャサのストリートチルドレンとモンゴフラ・プロジェクト	深尾幸市	2012年2月25-26日	国際ボランティア学会	

6	指導教員	中村 安秀	副指導教員			
	学生氏名	大安 喜一	研究分野名	国際協力学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	コミュニティ学習センターにおける住民の参加と協働	大安喜一	2012年3月(予定)	筑波教育学研究 第10号(印刷中)	○

7	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英 石井 正子		
	学生氏名	渡辺 弘之	研究分野名	国際協力学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	ベトナムのハンセン病村の子どもたちの被差別経験と葛藤	渡辺 弘之	2012年2月1日	グローバル人間学紀要 第4号(印刷中)	○
	学会発表(国内)	社会復帰が困難なベトナムのハンセン病患者の QOL	渡辺 弘之	2011年11月6日	第26回日本国際保健医療学会学術大会プログラム抄録集 194.	
	学会発表(国外)	Japanese modernization and leprosy control policy	WATANABE HIROYUKI	2011年12月10日	THE COMPARATIVE STUDY OF "BUNMEIKAIKA" IN JAPAN AND VIETNAM FROM THE LATE 19th CENTURY TO EARLY 20th CENTURY, Vietnam national University - Hochiminh city, Fouculty of Social Sciences & Humanities	
	シンポジウム プロシーディングス	Nhật Bản Cận đại và chính sách đi ều trị bệnh Phong	WATANABE HIROYUKI	2011年12月	"So sánh phong trào 'Văn minh hóa' tại Việt Nam và Nhật Bản" Japan Foundation 57-67.	
	シンポジウム プロシーディングス	日本の近代化とハンセン病対策	渡辺 弘之	2011年12月	19世紀末から20世紀初頭にかけての日本とベトナムの「文明開化」の比較研究 国際交流基金 188-196.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2008-2011	渡辺 弘之	科学研究費基盤研究(B)	文部科学省

8	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	平間 亮太	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	青年海外協力隊エイズ対策隊員の帰国後のキャリア形成	平間 亮太・中村 安秀	2012年2月25日(予定)	第13回 国際ボランティア学会	
	学会発表(国内)	ベナン共和国のHIV陽性者ケアにおける伝統医療者と近代医療者の連携	平間 亮太・中村 安秀	2012年3月3日(予定)	第30回 国際保健医療学会西日本地方会	

9	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英、千葉 泉		
	学生氏名	鹿島 実夢	研究分野名	国際協力学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	医療通訳とボランティア	小笠原理恵・鹿島実夢	2012年2月26日	国際ボランティア学会 第13回大会	
	通訳	第1回医療通訳フォーラム(※スペイン語通訳をしたフォーラムタイトル)	シルヴィア・サンチェス・鹿島実夢	2011年5月14日	第1回医療通訳フォーラム 枚方市に医療通訳を	

10	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	木村 暁	研究分野名	国際協力学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	講義	抗肥満薬による副作用と安全対策(外国事例)	木村 暁	2011年2月1日	PMRJ主催薬事エキスパート研修会・特別コース	

<その他>

年月	氏名	内容	掲載名
2011.4~12	木村 暁	WHOのニュースリリースの記事の翻訳6本	日本WHO協会のホームページ

11	指導教員	澤村 信英	副指導教員			
	学生氏名	Oyunbaatar Indra	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	国際会議	The Current State of English Language Education for Higher Education Institutions in Mongolia	Oyunbaatar Indra Badarch Baigal	2011年9月18・19日	「アジア太平洋地域における持続可能か開発のための脅威の主流化:人間の安全保障とのつながりの再考」:同志社大学	

12	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	岸本 紗也加	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	セミナー発表	モロッコ王国農村部における女性の労働と学び—アルガンオイル生産共同組合の活動を通して—	岸本 紗也加	2011年9月18日	平成23年度 中東イスラーム教育セミナー	

13	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	SHINGPHACHANH Sommay	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	Teacher's perceptions of In-Service Training in a Teacher Training College in Lao PDR	Sommay SHINGPHACHANH	2012年2月28日	グローバル人間学紀要 2011年 第4号	
	研究会発表	Teacher's perceptions of In-Service Training in a Teacher Training College in Lao PDR	Sommay SHINGPHACHANH	2012年3月9日(予定)	第36回アジア教育研究会議	

14	指導教員	澤村 信英	副指導教員			
	学生氏名	十田 麻衣	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ケニアの小学校における子どもの友人関係形成の意味	十田 麻衣	2011年4月15日	第7回アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内)	ケニアの小学校において友人関係形成が果たす役割—社会・文化的背景から読み解く—	十田 麻衣	2011年10月21日	第8回アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内)	ケニアの小学校において友人関係形成が果たす役割—社会・文化的背景から読み解く—	十田 麻衣	2011年12月19日	第35回 アジア教育研究会	
	学会発表 (国外)	ケニアの小学校において友人関係形成が果たす役割—社会・文化的背景から読み解く—	十田 麻衣	2011年11月26日	第22 回国際開発学会全国大会(名古屋大学大会)企画セッション「ケニアの教育」(澤村信英)	

15	指導教員	澤村 信英	副指導教員			
	学生氏名	Badarch Baigal	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	国際会議	The Current State of English Language Education for Higher Education Institutions in Mongolia	Badarch Baigal Oyunbaatar Indra	2011年9月18・19日	「アジア太平洋地域における持続可能か開発のための脅威の主流化:人間の安全保障とのつながりの再考」:同志社大学	

16	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	伊藤 瑞規	研究分野名	国際協力論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ケニアの小学校における学校文化—生徒・教師間のダイナミクスに注目して—	伊藤 瑞規、澤村 信英	2011年4月1日	国際教育協力論集、14,1,1-14.	○
	学会発表 (国内)	ケニアの小学校における競争的な学校文化—教育の意味をめぐって—	伊藤 瑞規	2011年11月26日	第22回国際開発学会全国大会	
	研究会発表	ケニアの小学校における学校文化	伊藤 瑞規	2011年6月4日	国際教育発展協力研究会春季例会	
	研究会発表	ケニアの小学校における競争主義的な文化的特性—教育の意味をめぐって—	伊藤 瑞規	2011年10月21日	第8回アフリカ教育研究フォーラム	

17	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	Byeibitgul Klaumyen	研究分野名	国際協力学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	セミナー発表	Kazakh students' attitudes and motivation towards learning mongolian: A case of Bayan Uegii province	Byeibitgul Klaumyen	2012年1月5日	セミナー開催地: 広島大学	

18	指導教員	神前 進一	副指導教員	岡田 千あき		
	学生氏名	金丸 智昭	研究分野名	国際社会開発論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	Revisiting the Reassertion of Tradition in East Timor: Beyond the Notion of "Clashing Paradigms"	Tomoaki Kanamaru	2012年2月28日	グローバル人間学紀要, 4, 27-46. (印刷中)	○
	研究会発表	東ティモールにおける伝統の再興を再検討する: 「衝突するパラダイム」という発想を超えて	金丸智昭	2011年5月20日	グローバル人間学研究会	

19	指導教員	神前 進一	副指導教員	岡田 千あき		
	学生氏名	田原 加代子	研究分野名	国際社会開発論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	箕面国有林をとりまく森林ボランティア団体における活動動機の構造	奥敬一・田原加代子	2012年3月発行予定	「ランドスケープ研究75(5)」, 日本造園学会	○
	学会発表 (国内)	箕面国有林をとりまく森林ボランティア団体における活動動機	奥敬一・田原加代子	2011年3月26日	第122回日本森林学会大会学術講演集	
	学会発表 (国内)	箕面国有林における森林ボランティア活動の展開	田原加代子・奥敬一	2011年3月26日	第122回日本森林学会大会学術講演集	

20	指導教員	岡田 千あき	副指導教員	神前 進一		
	学生氏名	林 若可奈	研究分野名	国際社会開発論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	カンボジアのプノンペンにおける『学校をさぼる高校生』についての予備調査報告	林 若可奈	2011年6月25日~26日	第5回日本カンボジア研究会	○

<WEB掲載>

年月	氏名	内容	掲載箇所
2011.4.5	林 若可奈	フィールド便り: リバーサイド 日曜日の夜	大阪大学人間科学研究科グローバル人間学専攻ホームページ

21	指導教員	千葉 泉	副指導教員	藤目 ゆき		
	学生氏名	尾垣 都紀子	研究分野名	多文化共生社会論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	Language Acquisition by Deaf Children: A Case Study Based on Some English Prepositions	Tokiko Ogaki	2012年2月28日	グローバル人間学紀要 2011年第4号	○

22	指導教員	津田 守	副指導教員	千葉 泉、宮原 暁		
	学生氏名	山本 一晴	研究分野名	多文化共生社会論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	多文化共生施策における行政情報の多言語化—言語選択に係る議論を中心に—	山本 一晴	2011年12月1日	『通訳翻訳研究』第11号: 95-112	○
	学術論文 (国外)	Quality Assessment of Community Translation in Japanese Context: Functionalist Approaches	Kazuharu Yamamoto	2011年6月1日	Journal of Language and Culture, 30(1), pp. 99-122.	○
	学術論文 (国外)	Process Based Factors of Language Selection for Multilingual Information	Kazuharu Yamamoto	2011年11月1日	Thailand-Japan International Academic Conference(4th TJIA 2011) Proceedings: 107-108	○
	学会発表 (国内)	多文化共生施策に伴う多言語情報の政策的課題	山本 一晴	2011年9月11日	第12回日本通訳翻訳学会年次大会(神戸大学)	○
	学会発表 (国外)	Community Based Interpreters and Translators: A Case Study of Japan	Kazuharu Yamamoto	2011年12月15日	The 3rd International Conference on Language and Communication (Bangkok, Thailand)	○
	学会発表 (国外)	Process Based Factors of Language Selection for Multilingual Information	Kazuharu Yamamoto	2011年11月26日	The 4th Thailand-Japan International Academic Conference (Tokyo, Japan)	○
	研究会発表	戦後日本のマクロ社会的英語教育文化: 学習指導要領と社会構造を中心に(綾部保志著)	山本一晴・田辺希久子	2011年6月25日	第11回関西通訳翻訳理論および教授法研究会(西宮市大学交流センター)	○
	研究会発表	地域のコミュニティで活動する通訳者及び翻訳者に関する現状と課題	山本 一晴	2011年12月3日	日本通訳翻訳学会関西支部第28回例会(西宮市大学交流センター)	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.12	山本 一晴	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科
2012.2	山本 一晴	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科

23	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林清治・河森正人		
	学生氏名	姉崎 正治	研究分野名	人間環境論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	中国の重金属汚染土壌の現状と今後の対策に向けて—日本の歴史的射程から得られた教訓と最新技術開発の展望を踏まえて	姉崎正治, 三好恵真子	2011年4月	大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー, No.2011-7, 1-24	○
	学術論文 (国内)	先人たちの知恵の結晶を未来へ活かす—独創的な文理融合研究による環境汚染改善への挑戦—	三好恵真子, 姉崎正治	2011年12月	New Food Industry, Vol.53, No.12, pp.69-79	○
	紀要論文	都市鉱山開発に関する実践的研究—使用済み携帯電話の破碎特性に関する基礎的検討—	姉崎正治, 三好恵真子	2012年3月	大阪大学人間科学紀要, 第37号	
	学会発表 (国内)	都市鉱山からのレアメタル回収技術開発に直結した基礎研究	三好恵真子, 姉崎正治	2011年10月1日	第59回レオロジー討論会	○
	研究会発表	中古携帯電話の金属濃縮型破碎装置の開発並びにそれを活用したレアメタル備蓄システム構築への実践的試行	三好恵真子, 姉崎正治, 福廣匡倫	2011年6月1日	平成23年度第1回希少金属資源開発推進基盤整備委託事業技術調査委員会, 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOG MEC)	○

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.9	三好恵真子, 姉崎正治, 晃立工業(株)	都市鉱山(廃棄携帯電話)開発に関する共同研究	第7回しんきんビジネス交流会(開発技術展示会出展)

24	指導教員	三好 恵真子	副指導教員			
	学生氏名	山崎 優子	研究分野名	人間環境論	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ベトナム南部における幼稚園児の栄養の現状—都市部の園児の生活習慣および食習慣と肥満に関する調査—	山崎優子	2011年9月9日	第58回日本栄養改善学会	
	学会発表 (国内)	ベトナム南部の都市部における幼稚園児の栄養状態—園児の生活習慣および食習慣と肥満に関する調査—	山崎優子	2011年11月11日	国際開発学会第22回全国大会	
	研究会発表	ベトナムの子どもの栄養状態と生活環境—地方都市における幼稚園児の生活習慣と食習慣についての現地調査報告—	山崎優子	2011年7月15日	第9回グローバル人間学研究会	
	研究会発表	他国の食文化に影響を受けた自国の伝統的食文化の形成と近年の食のグローバル化の影響: ベトナムを事例として	山崎優子	2011年7月27日	福岡女子大	

25	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林 正治		
	学生氏名	内藤 咲希	研究分野名	人間環境論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	インドネシア東ジャワ州シダルジョにおける熱泥噴出問題の現状とリスクコミュニケーション	内藤咲希	2011年7月9日	東南アジア学会関西例会	
	研究会発表	インドネシア東ジャワ州シダルジョにおける熱泥噴出問題に関する調査報告	内藤咲希	2011年10月21日	第10回 グローバル人間学研究会	

26	指導教員	宮原 暁	副指導教員	ズグスタ・リチャード、住村欣範		
	学生氏名	尾上 智子	研究分野名	超越地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	人間と動物をつなぐもの—フィリピン・ルソン島北部カリంగా州における人間と動物の関係	尾上智子	2012年2月28日	グローバル人間学紀要第4号	
	学術論文(国外)	"Play" in Gopas ritual in Kalinga Province, Philippines	Onoe, Tomoko	(印刷中)	Asian Studies Journal	
	著書(分担執筆)	第3章 日本語教育とやさしい日本語 フィリピンの事例から	尾上智子	2011年3月30日	『もう一つの日本語で語る多文化共生社会 コミュニケーションツールとしての「やさしい日本語」』GLOCOLブックレット6	
	セミナー発表(国外)	インターネット時代におけるエスニック・マイノリティ～フィリピン・カリంగా州の事例	尾上智子	2011年3月12日～13日	GLOCOL BANGKOK Seminar Series 2010『グローバル化時代の東・東南アジアにおけるエスニック・マイノリティと地域社会—連携と浸透』(於タイ・チェンマイ) 主催: 大阪大学グローバルコラボレーションセンター (GLOCOL)、共催: チェンマイ大学人文学部日本研究センター	

27	指導教員	宮原 暁	副指導教員			
	学生氏名	陳 徳奇	研究分野名	超越地域論	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国外)	2012年台湾選挙よりみる台湾人の意識変遷	陳 徳奇	2012年3月5日～10日	第一回南開大学大阪大学大学院生学術フォーラム	○
	会報誌	日本の職人の源流	陳 徳奇	2012年2月	香港大学博物館学会月刊2月号	
	研究会発表	日本文化の創造—東山文化	陳 徳奇	2012年3月25日(予定)	香港中華文化センター特別セミナー	
	研究会発表	日本の職人の源流	陳 徳奇	2012年3月26日(予定)	香港大学博物館学会定期セミナー	
	研究レポート(分担執筆)	何故日本語学習者をやめてしまったのか—香港の社会人教育学習者における動機減退要因の一事例	陳 徳奇 瀬尾匡輝	2012年3月(予定)	香港日本語教育研究会年刊(印刷中)	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.3.5	陳 徳奇	第1回南開大学大阪大学大学院生学術フォーラムリサーチアシスタント	大阪大学グローバルコラボレーションセンター

28	指導教員	宮原 暁	副指導教員	津田 守		
	学生氏名	原 めぐみ	研究分野名	超越地域論	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	越境する若者たち、望郷する若者たち—新日系フィリピン人の生活史からの考察—	原めぐみ	2012年3月	グローバル人間学紀要、第4号	○
	著書(分担執筆)	フィリピン人—「主婦」となった女性たちのビジネス—	高畑幸・原めぐみ	2012年3月	樋口直人編『日本のエスニックビジネス』世界思想社	
	著書(分担執筆)	日本とフィリピンを越境する若者たちの言語習得	原めぐみ・米野みちよ・オカヤライサ	印刷中	国際会議成果論文集「トランスナショナルな「日系人」の教育・言語・文化」明石書店	
	学会発表(国内)	望郷する新日系フィリピン人—来日した若者たちへのライフヒストリー調査から—	原めぐみ	2011年6月	日本移民学会第21回年次大会	○
	学会発表(国外)	WHAT TO CALL OURSELVES?: Transformation of Terminology and Representation of Mixed Ethnicity Japanese-Filipinos	Megumi Hara	2012年2月	The 11th Annual East-West Center International Graduate Student Conference	○
	研究会発表	Migration and Language Acquisition of Japanese-Filipino Youth	Megumi Hara, Michiyo Yoneno, Raissa Ocaya	2011年7月	第16回フィリピン研究会全国フォーラム	
	抄録集	Migration and Language Acquisition of Japanese-Filipino Youth	Megumi Hara, Michiyo Yoneno, Raissa Ocaya	印刷中	フィリピン研究会全国フォーラム抄録集、第16巻	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.11	原めぐみ	ハワイのエスニシティの多様性について	豊中国際交流協会「おしらせ」11月号
2012.2	原めぐみ	多文化が交差するハワイの年末年始	豊中国際交流協会「おしらせ」2月号

29	指導教員	宮原 暁	副指導教員	河森 正人		
	学生氏名	横林 泰宏	研究分野名	超域地域論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	山地カレンの信仰と森林保護 近代化・伝統復興・北タイからの報告	横林泰宏	2011年6月17日	第7回グローバル人間学研究会	

30	指導教員	大谷 順子	副指導教員			
	学生氏名	日下部 龍介	研究分野名	地域秩序論	学年	MC 1 年次

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2011.5	日下部 龍介	医療ツーリズム阪大が通訳養成	読売新聞
2011.12	日下部 龍介	TPPで医療はどうなる!?	テレビ朝日『ビートたけしのTVタックル』

<研究助成 >

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.8	日下部 龍介	海外フィールドスタディ助成金 学生海外研修プログラム等助成	大阪大学GLOCOL 大阪大学
2012.2	日下部 龍介	留学生交流支援制度	日本学生支援機構

31	指導教員	大谷 順子	副指導教員			
	学生氏名	張 玉梅	研究分野名	地域秩序論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	フォーラム (報告書)	「Reports from NGO Volunteer Work: My Experience of Supporting Sichuan Earthquake Survivors in China and of Translation Work for the Great East Japan Earthquake」 「NGO支援の経験—四川大地震での被災者支援や東日本大震災での翻訳ボランティアの活動報告を交えて」	張 玉梅	2011年10月1日	Osaka University Forum 2011 Disaster Prevention, Post-Disaster Reconstruction and International Cooperation Learning from both Japanese and Chinese Experiences 大阪大学フォーラム2011 防災・減災・災害復興と国際協力 日中の経験に学ぶ October 27-28, 2011 Shanghai Osaka University	

2011年度 PDの研究活動記録

1	受入研究者	中山 康雄			
	学生氏名	佐金 武	研究分野名	哲学	PD
	論文分類	論文題目	著者名	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	伊佐敷隆弘著『時間様相の形而上学』を読んで(書評論文)	佐金 武	2011年 『科学哲学』第44巻1号、pp. 59-74、日本科学哲学学会	○
	学術論文 (国内)	意識経験の現象的統一: 表象主義的アプローチとその問題	太田紘史、佐金武	2011年 『Contemporary and Applied Philosophy』第3巻、pp. 1-27、応用哲学学会	○
	学術論文 (国内)	意識と時間: 表象説からのアプローチ	太田紘史、佐金武	2011年 『科学基礎論研究』第116号39号No. 1、pp. 1-12、科学基礎論学会	○
	学会発表 (国外)	On Some Dis-analogies between Time and Modality	Takeshi Sakon	2011年12月30日 The American Philosophical Association (Eastern Division), 108th Annual Meeting	○
	研究会発表	時間の経過について: 現在主義の観点から	佐金 武	2011年7月23日 人文死生学研究会・心の科学の基礎論研究会合同研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	佐金 武	特別研究員奨励費	日本学術振興会

2	受入研究者	斎藤 弥生			
	学生氏名	室田 信一	研究分野名	福祉社会論	PD
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名
	学術論文 (国内)	地域とともに築く多様なセーフティネットのかたち—大阪府B市におけるコミュニティソーシャルワーク実践をとおして	室田 信一	2011年4月30日	『ソーシャルワーク研究』第37巻1号、4月30日、55-62.
	学会発表 (国内)	地域とともに築く多様なセーフティネットのかたち—大阪府B市におけるコミュニティソーシャルワーク実践を通して	室田 信一	2011年6月5日	日本地域福祉学会第25回大会
	書評論文	連合総合生活開発研究所編『ワーキングプアに関する連合・連合総研共同調査研究報告書～困難な時代を生きる人々の仕事と生活の実態～』	室田 信一	2011年10月25日	『市政研究』173号、64-67.
	書評論文	山村りつ著『精神障害者のための効果的就労支援モデルと制度—モデルに基づく制度のあり方』	室田 信一	2012年2月20日	『Int'lecowk』第1018号、32-33.
	書評論文	川島ゆり子著『地域を基盤としたソーシャルワークの展開』	室田 信一	2012年3月31日(予定)	『地域福祉研究』第40号、forthcoming.
	学会発表 (国外)	Citizen Participation Can Make a Difference in Social Support Networks: A Case Study from Osaka, Japan	室田 信一	2011年7月16日	the 21st Asia-Pacific Social Work Conference
	学会発表 (国外)	Interdisciplinary Collaboration in Social Work Education in Japan	室田 信一	2011年7月17日	the 21st Asia-Pacific Social Work Conference

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2011.4	室田 信一	特別研究員奨励費	日本学術振興会